



高崎第9

NEWS

1986・6・5

No. 1

通巻第113号

高崎市弓町74 上野道昭方 高崎第9合唱団

海外へ目向けよう ―'86総会

生き生き活動で国際交流実現へ

1人1人の自主性で積極的なキャンペーンを!

去る5月22日、高崎カトリック教会のオ9練習場で1986年度の総会が開かれました。この総会の中心的話題は何と云っても、運営方針の中にはっきりと「国際音楽文化交流」を謳い、3年後のオ9合唱団創立15周年記念のイベントとして、ベートーヴェンの故郷ドイツでオ9公演を実現しよう、ということでした。

阿部智議長の采配によって開かれたこの総会では、昨年度の活動、音楽内容の評価報告が行われ、満場一致で承認されました。続いて運営委員会より新年度の方針が提案されましたが、これも異議なく可決され、「ドイツ公演」を目指す私たち高崎オ9合唱団の長期目標が団の総意として正式に決定されたことになります。

既に経過報告の中でも触れられていますが、私たちの合唱団は毎年一回行うコンサートをすべて団員自身の手創りで支えてきました。このことは団規約でもはっきり規定されています。従って私たちは常に団の運営、組織の拡充、行事など団員の自主性を最大限に生かした合唱団づくりを積極的に進めて行く必要があります。

その意味では、今次総会で決められた「ドイツで歌うオ9」の実現は、私たちの合唱団の大きな試練であると共に「苦しみを乗り越え 歓喜に至る」ベートーヴェンのオ9につらぬかれる思想を实践出来る又とないチャンスということができるでしょう。しかし、このイベントを成功させる原動力は何といっても団員1人1人の努力の集積以外には考えられません。1人の力はたいしたことはなくても、大勢の力が結集すれば不可能も可能に変えることが出来ます。

1人でも多くの仲間を増やすこと。それが大きな力につながります。そしてそれがより大きな歓びにつながります。「高崎オ9合唱団」という小さな合唱団が大きく海外にはばたきます。もう自分の殻に閉じこもっている季節ではありません。自分自身の視野を広げ世界に目を向けて見ましょう。このことは私たちの人生に何物にも代えがたい「豊かさ」をもたらしてくれると思います。3年後にはみんな一語にドイツへ行けるようにしよう!

新年度役員 決まる!

今年、同じ執行体制で

総会の最後に提案され承認された新年度の役員は下表の方々に、何れも昨年に続き再任となりました。阿部真先生は静岡へ赴任されましたので退任となりました。



1986年度高崎第9合唱団役員

〈アイウエオ順〉

団 長	齊 藤 民	再任	運営委員	正 木 民子	再任
副 団 長	阿 部 延	〃	〃	真 下 了	〃
〃	田 中 清巳	〃	〃	松 原 真 介	〃
〃	〃	〃	〃	茂 木 晴 子	〃
運営委員	赤 羽 洋 子	再任	〃	福 田 朋 英	〃
〃	秋 山 芳 久	〃	〃	若 井 昂	〃
〃	有 阪 保 彦	〃	〃	渡 辺 恭 夫	〃
〃	安 藤 昌 子	〃	〃	渡 辺 義 之	〃
〃	小 林 紀 子	〃	事務局長	上 野 道 昭	〃
〃	武 井 祐 雄	〃	事務局次長	松 本 茂 晴	〃
〃	竹 沢 学	〃	〃	〃	〃
〃	塚 越 玲 子	〃	会計監査	伊 波 泰 子	再任
〃	長 島 好 江	〃	〃	正 木 新 樹	〃

力動感あふれる練習を

指導者会議から

5月29日(木)PM6:30から高崎中央公民館3Fオ3集会室で、今年の練習日程などについて指導者会議が開かれました。この中で練習の柱として本年は「力動感」をテーマに活力ある練習にしよう、と様々な角度から検討が行われました。もちろん初めて参加された団員も脱落することのないように、経験者に対してもそのレベルに対応するキメ細かな配慮を行うと共に、ドイツ語の正しい発音練習などが話し合われました。

原稿募集

オ9ニュースの原稿を募集します。内容は随意ですが長いものは分割掲載することがあります。原則として横書、400字程度。毎週木曜日到着原稿は翌週のニュースに載せます。原稿料は無料。ニュース作りに興味ある方は事務局へお申込下さい。



高崎第9

NEWS

1986・6・12

No. 2
通巻第114号

高崎市弓町74 上野道昭方 高崎第9合唱団

力動感 あふれる合唱づくり

ベートーヴェンの芸術表現に向けて 限らない努力を!

今年は「力動感」に満ちた合唱づくりを目指して頑張りました。

芸術表現は、理想像へ向けての限らない努力の姿といえます。ベートーヴェンのオ9に何年も真剣に取り組む、その都度、大変な感動を味わってきました。しかし、この曲は、追求すればする程、偉大且つ崇高であるということを認識せざるを得ないように思えます。

そこで、より高きにアプローズするため、過去の経験を十分に生かし「力動感」に視点をあて、新たな気持ちで取り組もうではありませんか。

具体的に「力動感」とは、表現の広がりや美しさを、力強く動きのあるという意味をさします。

そのためには、よく共鳴し、弾力性のある「しなやかな声」が必要です。又「実感性」のあるドイツ語の発音に習熟する必要があります。どうぞ、今年はこの「力動感」を念頭に、ねばり強く歌っていきましょう。(総括指導・阿部 延)

前売協力券

を発行します

早めにチケット予約

今年度より初の試みとして演奏会協力券を発行することになりました。これは、毎年課題とされるチケット販売問題の一つの解決策として考えだされたものです。

12月に行く演奏会に合わせ、チケットの販売をしなければならぬということは、オ9がかかえる宿命ですが、暮れの多忙な時期と重なるので、練習に、販売にかなりの負担が集中します。そこで少しでもこの負担を軽減すると共に、チケット販売促進のため、今年から「協力券」を作ることにしました。この「協力券」は演奏会当日に「本券」と引き換えに入場出来る「前売予約券」です。今から一人一枚でも多く、又一人でも多くの人を動員できるよう積極的に働きかけて下さい。消化目標は昨年と同様 1人10枚です。

一般券：当日 3500円、協力券及び前売券 3,000円、学生券(高校生以下)当日 2500円 協力券及び前売券 2,000円の予定です。なお前売券の発売は10月中旬を予定しています。



歌の
ひろば

役員自己紹介

〈原稿到着順〉

阿部 延 (あべ・すいむ) 男 55才 〈副団長〉

○高崎青年センター勤務 ○妻、一男一女、猫2匹 ○合唱は旧制中等学校4年(現在の高1)の頃の男声のハモリが何ともいえず好きになり現在まで続いています。オ9は感激の最高峰ですね。頑張ります。

松本 茂晴 (まつもと・しげはる) 男 37才 〈事務局次長〉

いまやっていること→よろず屋→NTT群馬支社(電話のことならなんでもどうぞ)勤務又は陶芸家→今年の秋はオ9陶芸教室を行います。
ワンポイント→ヒマも金もないが、毎日健康に留意し、酒を飲(呑)んで楽しく暮らしている。

土塩 篤子 (つちしお・あつこ) S3?年4月16日生 女 B型 富岡〈ピアノ伴奏・Sop〉

3800gの健康優良児として市で(2人の内1人)表彰される。生まれた時から元気が良く男の子そのものだった。父はガツカリ。赤ちゃんの頃、みんなから「元気のいい僕ね」と言われ母も「女の子なんですよ」と言いづらくなり、男の子でどうす。幼児期、木登り、メンコ、ビー玉ばかりやって近所の男の子と遊んでいるが、5才ヤマハ音楽教室に入り、家の隣りのお教室から聴こえるピアノの音に木登りしながらも聴き入る。音楽っていいなと思う。

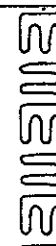
そのワンパクも小学校に入り「いじめ」に逢う。下校中、髪を引っ捕られ、石を投げられながら毎日涙の物語。その反動が高学年になり、「いじめ」側に多少変わる。木枯しの中富小1番の悪と決闘する。のち女子高で3年間、健全に上品に過ごす。ピアノは高3で体調を悪くしレッスンに通えなくなり途中でやめたため、浪人時代必死で勉強する。毎日10時間の練習という地獄の日々が続き何とか音大に入学、良い師、良い友に恵まれあつという年の楽しい4年間にピリオド、故郷に帰る。

そしてヤマハ高崎楽器で3才児〜大人まで可愛い生徒に囲まれ、ピアノを教えつゝ、オ9合唱団の心暖かい人々にお世話になる。只今 ゆいちゃん(ピアノ伴奏)と同様花の独身!花婿大募集!! 趣味、特技、料理、小物づくり、スポーツ、テニス、スキーです。気軽に「あっちゃん」と声を掛けて下さい。よろしくお願ひしまーす。〈こんなに欲ばった原稿何〉



練習にはスリッパを

オ9練習場は土足では上れません。教会のスリッパも数少ないので、各自ご持参下さる様お願い。



駐車スペースが

ありません。

練習場には駐車スペースがないので出来るだけ、相乗り、自転車等でお出掛け下さい。

3年後に本場ドイツで恥ずかしくなく歌える為に、今から準備をしなければなりません。そんな状況下で、今年は初心者の方だけでなく、古参の方にもこの機会にもう一度発音を見直して頂ければと、第9ニュースを通じて発音の解説をして行きたいと思います。

それと同時に、ドイツに行かれた場合にもお役に立てる様な簡単な会話を次回から始めたいと思います。練習が始まる前の6時から30分間、どんなに少人数でも続けるつもりですので遠慮なさらずにご参加下さい(但し、私が桐生第9に行く時はお休みにさせていただきますのでご了承下さい)。
福田 朋英

先ず、ドイツ語の発音についての一般的な注意点を少々。

1. 口を極端と思える程(日本語の発音は極端に口の動きが少なくて済むから)動かす習慣をつける。
2. 言葉は端的に言えば口と舌の運動なので、体に覚え込ませなければなりません。木曜日の練習で覚えた口の形や動きは、鏡の前で翌週の練習日までしっかり練習して来て下さい。

今週は基本的な母音の解説から始めます。

A (a): アー(或いはア)と発音します。口を大きく開けて発音して下さい。
例 ja, was 等。

E (e): 3種類の発音があります。

- 1) [e:] エー(或いはエ)と発音します。舌を下側の前歯の裏に強く当て、それをテコに唇の両端を下方に引き下げる様な感じで発音します。日本語のエーよりも意識的に唇を左右に引締めて発音しますと、イーとエーの混ざった様な音に聞こえますが、これはイーでは有りませんので、決してイーとは発音しないで下さい(イーの発音では唇の両端を上方に引き上げます)。

例 angenehmere, Elysium, betreten, werden, wem, der, wer, Seele, Erdenrund, stehle, Wesen, Reben, dem, gegeben, Cherub, steht, des, er

- 2) [ə] アとエの中間の音を出します。唇を決して緊張させずに、寧ろだらしない様なアの口をしてエと言います。この音はeが単語の最後の音節に来た時に発音する音と覚えておけば良いと思います。

例 単語が-eで終わる時 Freude, diese, Töne, Mode, Himmlische, angenehme, deine, alle, freudenvollere, grosse, mische, eine, Seele, stehle, Kisse, seine, eure
単語が-emで終わる時 diesem
単語が-enで終わる時 anstimmen, binden, werden, diesen, Menschen, errungen, trinken, Wesen, Brüste, Guten, Bösen, folgen, Reben, seinen, einen, Sonnen, fliegen, Siegen, umschlungen, Millionen, wohnen, prächt'gen
単語が-erで終わる時 schöner, Tochter, Zauber, wieder, Brüder, sanfter, ihrer, lieber, Vater, Schöpfer, nieder



高崎第9 NEWS 号外 1986.6.12

高崎市月町74 上野道昭方 高崎第9合唱団

このテキストは毎回使いますので忘れずにご持参下さい。

単語が-elで終わる時 Flügel, Jubel
単語が-esで終わる時 eines, Freundes, holdes
単語が-etで終わる時 laufet
単語が-estで終わる時 ahnest
単語がge-で始まる時 geteilt, gelungen, gekonnt, geprüft, gegeben
単語がbe-で始まる時 betreten
応用: Götterfunken, feuertrunken, weinend, Erdenrund, Rosenspur, Himmels, sondern, Sternenzelt

- 3) [ɛ] この音がE (e) の3種類の音の中でも1番日本語のエーに近い音です。
例 errungen, Menschen, prächt'gen, Held, streng, nennt, Welt

I (i): [i:] 日本語のイーより唇を緊張させてイー(或いはイ)と発音します。[e:]と同じ様に唇を左右に引締めますが、この時唇の両端を上方に引き上げる様な感じで発音すると[i:]の音になり、[e:]と区別されます。慣れないうちはエーと言いながら唇の両端を人差し指で押さえ、上げたり下げたりして[i:]と[e:]の発音の違いをご自分で確認出来る様になるまで練習して下さい。

例 diese, anstimmen, Himmlische, sich, mische, nie, freudig, Siegen, Millionen等
注意 stehleとstehtは[e:]エーの発音で、決して[i:]イーではありませんので気を付けて下さい。

O (o): 2種類の発音があります。

- 1) [o] オーと発音します。日本語のオーよりも唇に力を入れ、丸く突き出し、口の中と奥を大きく開いて下さい。

例 Mode, große, vor, froh, Rosenspur, wohnen Tod, Millionen, wo

- 2) [ɔ] は上記[o:]オーの唇の緊張を僅かに解いて発音します。

例 Freunde, sondern, freudenvollere, holdes, gekonnt, folgen, Wollust, Gott, Tochter, Sonnen,

U (u): [u:] 唇を殆ど緊張させない日本語のウーとは全く違います。寧ろ上記の[o]オーと同じ様に口の中はそのまま大きく開きながら、唇は口笛を吹く時の様に突き出してオーと発音します。決して日本語のウーの音には聞こえません。この音を発音するコツは口の中、頬、そして唇の緊張を維持しながら音を出す事です。

例 nur, auch, Erdenrund, und, aus, Bund, Wollust, Wurm, Cherub, zum, umschlungen, Kuß, muß, du, such,

注意 [a:] という発音から [u:] までゆっくり連続して発音して頂ければ分りますが、その間に [o:] という口の形と音が出て来ます。だから auch を [aux]、aus を [aus] と発音出来ない方は、日本語風にウーと発音するよりも、寧ろ [aox]、[aos] と、オーの音を入れた発音にすれば、それらしく聞こえます。



高崎第9

NEWS

1986・6・19

No. 3

通巻第115号

高崎市弓町74 上野道昭方 高崎第9合唱団

上 毛 新 聞

6月10日 (火曜日) THE JOMO



合唱団は市内を中心とする合唱好きの人たちが参加して四十九年に発足した。一月から五月は隔週、六月以降は毎週一回練習を重ね、十二月に群馬交響楽団と共演して「第九」を響かせるのを通常

の活動としている。しかし、創立十年目の五十八年には三年計画で国内トップのN響との共演を実現。大成功を収め県民を驚かせた。そして昨年は念願だった練習場の確保、グランドビ

アノの購入と朗報が相次いだ。ドイツ公演の話はこれらをバネに盛り上がり、運営委員の一人にドイツで生活した人がいたこともあって急速に高まり、総会の決議までこぎつ

高崎第九合唱団(斎藤民団長)が団結十五周年を記念して二年後の六十二年、ドイツで公演する。ベートーヴェンの故郷で第九の歌声を響かせようというわけで、新年度総会で正式に意思決定した。団員たちは今年を「国際文化交流」の元年と位置づけ、二年がかりで準備を進める方針で、練習を積んで一層力をつける一方、旅費の貯蓄を始める。

高崎第九合唱団

63年にドイツ公演

本場で第九高らかに

1人1人の自主性で 第9キャンペーンを!!

創立15周年を目指してベートーヴェンの故郷で第九を歌おう—高崎第九合唱団の樹てた大きな目標に向って、いよいよそのスタートの幕が切って落とされました。私たちは一人でも多くの方々にこのイベントに参加して貰いたいと思っていますが、このことを知らない人も多いようです。団員が力を合せ、自主的にキャンペーンを展開しましょう。

「クラシックの本場で歌えたら最高に幸せ」と団員たち早くも期待に胸をふくらませている。だが、期日の決定や共演するオーケストラの選定、会場やチケット料金、販売方法など今後の課題は山積している。

同団は五日、高崎市高松町の高崎カトリック教会で発声式を行ったが、副団長の田中清巳さん(市水道局下水道建設課長)は「公演は自分たちが満足するだけでなく、文化交流の架け橋として恥じないものにしたい」と話し、二年後に照準を合わせた取り組みをしていくという。

役員自己紹介

〈原稿到着順〉

中島 ゆい子 (なかじま・ゆいこ) 女〈ピアノ伴奏・sop〉

自宅ピアノを教え、他に4つの合唱団の伴奏を受け持っています。収入は少ないですが、自分の好きな音楽が仕事なので幸せだと思っています。完璧主義の先生方について行けるよう、今年はがんばります。



竹沢 学 (たけざわ・まなぶ) 男 1937・9・29生〈運営委員・Ten〉

■ 楽歴 新島学園宗教部聖歌隊、佐世保カトリック教会合唱団、高崎響友合唱団、高崎第九合唱団、でかんしよ合唱団、高崎市民音楽連盟常任理事 ■ 職業 電気設備業 ■ 役職 群馬県電気工事工業組合理事、学校法人新島学園評議員、高崎市防犯委員。

渡辺義之 (わたなべ・よしゆき) 男〈運営委員・Ten〉

苦しいときや困ったときにベートーヴェンのことを思いながら20年間第九を歌ってきました。心を許せる仲間と一緒に大声で歌う喜びと共に30年コーラスを続けてきました。今年、世界に通用する第九に挑戦したいと思います。家族6人皆音楽が大好きです。損害保険の群馬振興(株)勤務。

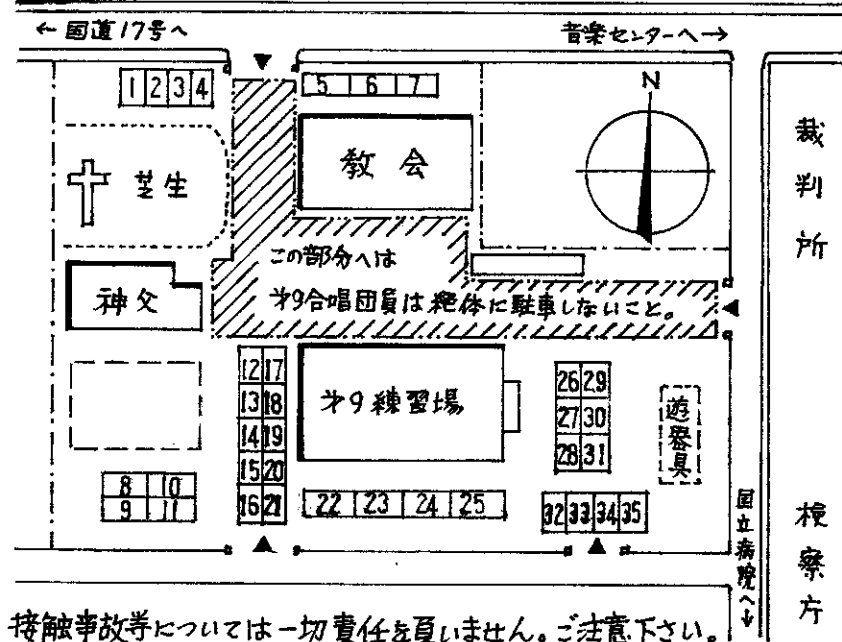
PARKING

N.T.T.

CAUTION!

マイカーで練習に来られる方は必ず次のことを守って下さい。

1. 右の図に示した、斜線部分には絶対に駐車しないで下さい。
2. 先に来た方は奥の方から整然と置いて下さい。
3. 敷地内は樹木や遊具等がありますが、接触事故等については一切責任を負いません。ご注意下さい。



裁判所

検察庁



高崎第9

NEWS

1986.6.26

No. 4
通巻第116号

高崎市弓町74 上野道昭方 高崎第9合唱団

ドイツへの旅に備えて

練習前にドイツ語会話の勉強

3年後? なんてなっても ずっと先ではありません。すぐ目の前です。でも何も話せないのでは国際文化交流も半減です。片言でも挨拶だけでもいい。ドイツ語を覚えましょう。練習前の6:00から毎週少しずつレッスンを行います。是非早目にお出で下さい。

高崎第9合唱団ドイツ語会話テキスト ①

挨拶 Guten Morgen ! Good morning と同じですね!
Guten Tag !
Guten Abend !
Gute Nacht !
Auf Wiedersehen !

問 Wie heißen Sie ?

答 Ich heiße (Fukuda).

問 Woher kommen Sie, Herr (Frau) Fukuda ?

答 Ich komme aus Japan.

問 Wie geht es (geht's) Ihnen ?

答&問 Danke, (es geht mir) gut. Und Ihnen ?

答 Danke, (es geht mir) auch gut.

「200円の愛を下さい。」

カトリック教会からお願ひ

今、日本にはベトナム、ラオス、カンボジアの難民が約5,000人、うち北関東には500人の難民が生活しています。この中に小中学生が80人もいますが、彼らのためにカリタスジャパン(カトリック教会福祉部門)、カトリック難民定住委員会が中心になって「インドシナ難民高校奨学金」制度を作ることになり、1枚200円の抽選券を発売し、これを基金にあてることにしました。高崎第9合唱団の皆さんの協力をお願いします。■抽選日は10月26日宇都宮市で、10月28日朝日新聞朝刊に当選発表が掲載されます。賞品は新型ニッサンパルサー1台をはじめ、ヨナミネパール、スクーター、テレビ等多数。



歌のひろば

変な夢の話

<テノール> 竹沢 学

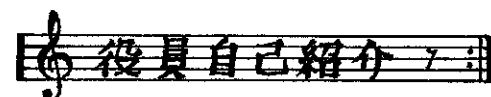


終戦直後、新憲法が公布された頃ミッション系の新制中学校に入学以来賛美歌のハーモニーが忘れられず、頭に白いものがあるのを気にしながら歌いつづけています。

第9合唱団も、はや13年目を迎えた 今日迄の間、実に多くのひとびとが参加しました。10回記念演奏会でNHK交響楽団との共演が大成功をおさめたのも団員相互間の団結と信頼の結晶と信じております。

15回記念演奏会が海外で開かれ、私たちにあって生涯最高の思い出となるためにも修行を重ねたいものです。

人間いつかは「あの世」へ行く日がやって来ます。エンマがパスポートを検閲しながら、『娯楽での暮らしの中で何が一番印象に残ったか?』と質問したら『ドイツでの記念演奏会が大評判で世界中にニュースが広がった事です。』『よろしい。しかしもうひとつ申告漏れがあるぞ?』『あっ! そうだった。残してきた妻がこゝへ来るまで別れずに居てくれたことです。』『よろしい。さあ通れ!』 <ナーンで、うまくエンマ様をゴマかせるかな。編集子>



役員自己紹介

<原稿到着順>

赤羽 洋子 (あかばね・ようこ) 女 42才 <運営委員・Soprano>

現在の仕事は、妻・母、ピアノ音楽の先生、合唱の指揮者、楽器店の奥さん。etc. etc.....です。毎日の生活は高2の息子と中2の娘の母親ということを中心に回っています。私の一日は子供の学校に合わせて始まり、塾の送り迎えに合わせて仕事を組んでいます。2人の子供が独立したら愛する(?)夫を中心に生活していこうと一応今から考えています。それまで“正幸さん ゴメンナサイネ”

福田 朋英 (ふくだ・ともひで) 男 34才 <運営委員・今のところ、まだテノール>

■昭和27年3月21日生まれ。■血液型 O型 ■昭和49年立教大学社会学部社会学科卒業(マスコミ専攻)。■昭和49年~51年 西独留学(マスコミ専攻)。■昭和52年~55年 西独放送協会勤務(東京支局マネージャー)。■昭和55年~56年 米国留学(国際ビジネス専攻)。■昭和56年~ 株式会社 福一旅館勤務(常務取締役)。現在に至る。

■家族構成 妻 小百合(27)、長男 光広(5ヶ月) ■趣味 水上スキー、機械いじり、スケジュールの無い旅。■信条 誠実が最大の政策なり。■第9の印象 毎年変わる。奥が深い。シラーの詩も、ベートーヴェンの音楽も。■高崎第9合唱団への期待 群馬に、日本に、世界に、そして宇宙に広げよう。第9の和!



高崎第9

NEWS

1986・7・3

No. 5

通巻第117号

高崎市弓町74 上野道昭方 高崎第9合唱団

チケット販売の前売予約を!

協力券ができました。

今年のオ9は 聴衆とパフォーマンス

6月12日付オ9ニュースオ2号で お知らせいたしました。演奏会の前売予約券である協力券が出来てきました。この協力券は「毎年暮れの忙しい時にチケット販売するのは非常に大変だ。」という団員の声があったので、早い時期に販売できるよう考慮されたものです。『本券』は音楽センターの検印が必要となりますので、それに代わるものとして「協力券」を仮発行し、演奏会当日に本券と交換して入場して頂くことになります。

(協) 協力券は本日より配布できますので、ご希望者は事務局までお申出下さい。私たちのオ9合唱団は、演奏会を開くことも含め、すべて団員の手によって運営が行われているわけですが、とりわけ演奏会を成功に導く大きなファクターは、より多くの聴衆を集めることです。舞台(ステージ)と客席の大勢の人々が混然一体となってこそ素晴らしいオ9の創造が行われます。

- 配布要領……希望者(何枚でも可) ■ 内容……一般券 3,000円(当日3,500円)
- 学生券(高校生以下) 2,000円(当日2,500円) ■ 精算……売り捌き都度事務局へ入金下さい。
- 注意……期間が長いので手持券の紛失等には充分注意して下さい。

ドイツ語会話テキスト ② 練習前のPM6:00からやっています。

- 問 Was möchten Sie (1) trinken ?
 (2) essen ?
 (3) singen ?
 (4) kaufen ?
 (5) sagen ?

- (1) Ich möchte ein Glas Wein (trinken).
 (2) Ich möchte Sushi (essen).
 (3) Ich möchte deutsche Lieder singen.
 (4) Ich möchte eine Bluse kaufen.
 (5) Ich möchte "Gute Nacht" sagen.

役員自己紹介 (原稿到着順)

伊波 泰子 (いなみ・やすこ) 女 <会計監査・Sop>

高崎へ越して来て、はや10年、オ9に参加して7年目になります。今やっていることは、主婦業、母親業、お母さんコーラスの指導(?), ピアノ教師(?), 合唱団員。それに遊び仲間もいて、テニス等も楽しんでいます。

?をつけると、どれにもこれにもつてくたりますが、元来、楽道家なので、何とかやっていけるのでしょう。今年も大町先生の指揮で、気持ちよくうたいたいと思います。



田中 清巳 (たなか・きよみ) 男 53才 <副団長・Bass>

▶ 音楽とかいわりというよりも音楽団体とかいわりが多かったと云うべきか。小学校3年の夏休みに偏桃線の手術以来、高い声も低い声も駄目。おまけに声まで割れて、カラオケなどうきしアウト。カラオケが唄えないので客観的にはクラシック派との呼び声が高い。▶ 弱いものは数字。▶ 好きなものは歴史。▶ 信実としては、引受けたことは責任を持ってやること。従って約束を守らない人は大嫌い。▶ 人間関係は信義に立脚した個性の尊重。ということで「新人類」にはいざさか 煙をたがられるかも……。▶ 免許と名の付くもの一切無し。今時珍らしがられる。▶ おおあちさんと娘2人、家族中外遊至験無いは亭主であり、徹父でもある私だけ。これも珍しい?! ▶ 故にオ9の「ドイツ公演」の実現に闘志を燃やしている。

茂木 晴子 (もてき・はるこ) 女 <運営委員・Sop>

● 太田生れ、桐生育ち。(桐生・イアリングコーラス出身)、そして富岡へ。● 主婦専業。● 高崎へのオ9通い10年目。合唱団で、すてきな仲間と出会い、世代を越えての楽しいおつきあいは、私の心の支え。● 舞台芸術のすばらしさに魅せられての鑑賞はオペラからミュージカル、歌舞伎、新劇と何でも。(良いものは良いです。● 山を歩き、音楽を語り、歌い、楽しい舞台を観て、心だけは豊かにしたいと思います。

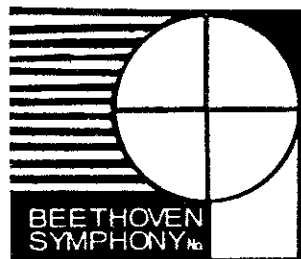
ドイツ公演目指しプロジェクト

昨夜オ1回運営委員会

7月2日午後6時30分から高崎市中心公民館でオ1回の運営委員会が開かれました。この委員会での主な議題は、総会で決定された運営方針に基づく活動の具体化とドイツ公演の実現についてです。とりわけドイツ公演についてはどのようなプロセスで実現するかということに的をしぼって運営委員の意見を集約し、この問題を専断的に推進するプロジェクトチームを設置することになりました。詳細次号



お知らせ



高崎第9

NEWS

1986.7.10

No. 6

通巻第118号

高崎市弓町74 上野道昭方 高崎第9合唱団

13th 演奏会に全力傾注!

それがドイツへの基礎固め

ドイツ公演の企画はプロジェクトチームで

既報のように第1回運営委員会が7月2日(水)中央公民館で開催されました。この運営委員会は新年度になってから初めてのもので、議題は 1.) 新年度の運営の具体的方針 2.) ドイツ公演の準備 3.) その他 などについて話し合われました。

先ず1)の向題については、ドイツ公演の足場固めとして、今年度の演奏会は是非大成功をおさめる必要があるという認識で一致し、その為の団員確保、日常活動(ニュースや会場設営等)の分担化をはじめ、協力券の発行によってチケットの売捌きの早期着手を実施することになりました。特に団員募集のチラシ配布、口コミや電話勧誘については団員全員の協力を得て200人の団員確保に向けて活動を展開して行くこととしました。

2)については運営委員会をそのままドイツ公演準備実行委員会とし、その諮問機関として5~6名から成るプロジェクトチームを編成、この人々によって公演企画の立案、具体化を検討して貰うこととし、運営委員の中から田中、赤羽、福田の3名を、残余の人数は一般団員の中から選ぶことになりました。3)の向題では新規入団者と経験者との融合が討議されました。

ドイツ語会話テキスト ③ PM6:00からこの会話をやります。

~しましょう Wollen wir singen !
trinken !
essen !
gehen !
sprechen !

問 Wohin gehen (fahren) Sie ?

答 Ich gehe (fahre) nach Hause.

zur Kirche.

zum Kindergarten.



役員自己紹介 ⑦ <原稿到着順>

若井 昂 (わかい・たかし) 男 '30年代生(運営委員・Ten)

私は High Young という自分の名前のように、いつもより高いものを目指し、若さを保つために第9合唱団に入っています。

年齢や職業や地位など無関係な自由な人の集いの中で、大声を出し腹式呼吸をしていれば、ストレスなど解消し、精神的

には肉体的にも健康でいられますし、合唱はみんなが心と音を合わせて美を創造するものですから、いつも美しいものに接していると年をとれません。そして歌う曲がベートーヴェンの最高傑作ですから尚更です。いつも充電していないと近づけません。私など2~30回もステージを踏んでいますけどまだよく歌えません。

今年こそシラーの詩の意味をよく意識しながら正しいドイツ語で発音し、ひきつった顔でなく微笑の表情をもって、かなるのではなく美しい発声で歌いたいのと思っていますが、どうなることでしょうか。(高崎市役所勤務)

正水新樹 (まさき・しんじゅ) 男 <監査・Bass>

匿籍登録から約40年、合唱歴はその前から、ずいぶん長いこと色々な合唱団で様々な合唱を経験してきましたが、Nr. 9 は第一回目から。毎年同じ事をやりながら、飽きもせずその都度新たな感激と反省を覚える不思議な魅力を持つ合唱曲はNr. 9をおいて他にはないような感じです。いつまで続けられますか?

斉藤 民 (さいとう・たみ) 女 <団長・Sop>

県立高女。東京音楽学校(現芸大)卒。元群馬大学教授。高崎短期大学音楽科名誉教授。前群馬県教育委員会委員長。群馬県合唱連盟理事長。群馬音楽協会々長。高崎文化協会々長。高崎市民音楽連盟理事長。高崎第9合唱団々長。みどり会合唱団、みどり会お母さんコーラス指導。

音楽記号を覚えましょう <指導>小林紀子

初心者
のために ①

楽符の中にいろいろな記号が書いてありますが、これにはいろいろな意味があります。第9の譜面のページに従ってその意味を掲載しますので、練習のたびに注意しながら歌うように心掛けて下さい。重要な所は蛍光ペンで印しをすると便利です。

■ P12. cresc. — (crescend) クレシェンド、<だんだん強く>

dim — (diminuend) デイミヌエンド、<だんだん弱く>

sf (sforzando) スフォルツァンド、<その音だけ特に強く>

f (Forte) フォルテ、<強く> 註. 音楽用語はイタリア語が一番多く使われます。



高崎第9

NEWS

1986. 7. 17

No. 7

通巻第119号

高崎市弓町74 上野道昭方 高崎第9合唱団

困苦を乗り越えてきた12年間

更なる至高の歓びを求めて

3年後にはきっとドイツで歌おう!

高崎第9合唱団は3年後のドイツで第9を歌おうという大きなイベントを持って本年を基礎作りの年といたしました。

第9合唱団が発足しました12年前を振り返ってみますと、ほんとうにヨチヨチ歩きで、第1回の演奏会がどうなることかと心配したものでした。が、2年3年と続け5年目を迎えました年の演奏は、技術的にも内容的にも、ぐんとレベルアップして立派なものでした。しかし、合唱団を継続し、発展させる為には、団の運営が堅実でなければ、仲々無事にいかないもので、13年目の今日に到りますまでには色々と困難な問題もありましたが、すべて苦難を乗り越え、今ドイツにまで出かけ杯という機運になり、まことに感慨無量でございます。

チームワークのしっかりした運営委員会と団員一人一人の暖い強力な団結で是非この夢を実現させ花開かせたいと念願しております。皆様の一層のご協力をお願いする次第でございます。〈団長 斎藤 民〉



小林紀子 (にばやし・としこ) 女

〈運営委員・Sop〉

梅雨期になると水田のあちこちから盛り上がる蛙の大合唱を子守唄に子育てをしたものですが、今は車の騒音に悩む高崎市江木町に住みついております。

仕事柄、毎日のように歌をうたっているのが年令もそれ、ストレスもたまらないようです。ということで性格がわかりますね。第9の事務局の献身的なお仕事ぶりに敬服しながら年末に第9を歌って、週1回は双葉会のお母さんコーラスの練習で頭と心の体操をさせていただくのが20年も続いております。

有阪保彦 (ありさか・やすひこ) 男

〈運営委員・今年はTen〉

私から彼についてお話ししよう。私はだれかって?みんなを知ってるくつしたです。

安中杉並木から半環状で練習場へ来はじめたのは5年前だったかな。不器用ちよの彼のご1回でやるつもりだったらしいけど、けっこう続いているみたい。

2年位前から運営委員になったらしいけど、今一つ氣迫に欠けるんだ。もっと頑張ってもらいたいな。いっそのこと皆さんの中で私なら、と思っただけに運営委員になって貰いたいな。私の仲間も沢山来てくれるんだけど練習が終わってからみんな競争を帰っちゃうのが残念です。おっと一人ごと。私が困っても繕って履いてくれる彼をよろしく。

初心者
のために

音楽記号に注意して

〈指導〉小林紀子

- P16. $\dot{\sigma}$ (Staccato) スタッカート 〈音を短く切って演奏する〉
- P17. ff (Fortissimo) フォルティッシモ 〈ごく強く〉
- P18. $\frown$ (Fermata) フェルマータ 〈延長記号〉音符又は休符を適当な長さだけのばす。
- P18 Allegro アレグロ 〈速く〉〈快活な、陽気な、香気な〉の意味があり、〈汗をかき程度に駆け足をする気分の速さ〉と表現する人もいる。
- assai アッサイ 〈非常に〉
- Vivace ビヴァーチェ 〈活発に速く〉
- alla Marcia アッラ マルチア 〈行進曲風に〉

「CCB」からの反省 〈ソプラノ〉赤羽洋子

中学生の娘が「CCBコンサート」のチケットを買ったというれしように報告する。私にはそれが何だかわからない。「CCDってなあに?」と聞き返す。「コンパクトディスクじゃああるまいし……CCDでなくCCBよ」と高校生の息子ともどもあきれ顔で母親をみつめる。全く常識がないね、とでも云いたそうな表情を浮かべ、説明しようとしめない。

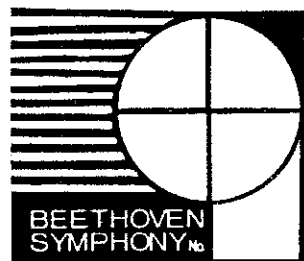
今迄も何度かこんな場面になったこともあったが、私は不遜にも、何もくだらないことを知らなくても、取りあわないで過してきた。だが、くだらないと考えるのはこちらの一方的な考え方。子供側から見れば、これは誰もが知っている“常識”なのだ。

こちらは毎日々々何年も音楽につき合っている、それはほとんどクラシック一辺倒。専門バカと云われても仕方がない。勿論、民謡や演歌等を全然知らない訳でも低く見ているのでも決してない。だが、それとは別に万人が知っていると思う世界の名曲を、もし知らないという人がいた時、常識のないことを苦々しく思い意識の根底では秘かに軽蔑すらしていたことに気づいた。それでいて子供達を夢中にさせているボーカルグループの名や曲名を演歌を知らなくても“常識がない”とは自分では気づかない。

もっとも名曲と、どんどん消えていく流行歌とを全く同一視するつもりはないが、その見方はやはり円満ではない。ごく狭い片寄ったものであったことを「CCB」は日頃の自分を反省させる一つのきっかけとなった。全てを知ることが不可能だとしたら、常識がないなどと簡単に相手を決めつけることなどは、どんな人にも出来ない筈なのだから。

いつも相手側に立って考えられる広いものの見方をしなければならぬ大切さを、認識しながら歩いていきたい。 〈ところで CCBって何ですか? 編集子〉





高崎第9

NEWS

1986・7・24

No. 8
通巻第120号

高崎市弓町74 上野道昭方 高崎第9合唱団

ベートーヴェンの言葉

芸術は長く、生命は短いというが、
長いのは生命だけで、芸術は短い。
芸術の息吹きが神々のところまで高められるにしても、
それはわれわれにとってつねの間の思恵にすぎないから。

昨年1年間のニュースを通して 私たちにとって「ベートーヴェンとは？」何かをテーマに、ゲーテや、ワーグナー、チャイコフスキー、フルトヴェングラー等の語録をその折々に掲載してきましたが、今年はベートーヴェン自身の言葉を探し出して載せて行きたいと思います。ベートーヴェンに関する書物の中で、あなたが感動した言葉を見つけたりした時は是非ニュースへ反映して下さい。ベートーヴェンの音楽を知るためにも、彼の思想を知る上からも、そして私たちが「生きて」行くための啓示としても、大いに役立つことと思います。

初心者のために ③

音楽記号を大切に

〈指導・小林紀子〉

- P28 Andante アンダンテ 〈ほどよくゆっくり〉 歩く、動く、などの意味を持つ言葉。音楽では〈ゆっくりと散歩を楽しむ気分、なみ足調で〉とも表現する。

maestoso マエストーソ 〈荘厳に〉

- P31 Adagio アダージョ 〈ゆるやかに〉

ma non troppo マ・ノン・トロッポ 〈しかし、はなはだしくなく〉

高崎フラウエンコール
第5回定期演奏会

指揮 阿部 延
ピアノ 大河原 純子
吉田 佐智子

と き：1986年8月30日（土）PM6:30

と ろ：高崎市文化会館ホール

入 場 券：¥1,000

お問合せ：

赤羽楽器 ☎(22) 4497
赤羽洋子宅 ☎(22) 0996



歌のひろば

高崎に住んで40年も経つのに一度も行ったことのない尾瀬。毎年「夏の思い出」をきく度に今年こそはと思いながら年を重ね、やっと実現したわけです。聞くところによると、尾瀬は沢山歩きし登りも厳しいので、年をとったら無理だと聞いていたので、いさゝかあせっていたのです。久しぶりに見る山の星空は、美しい新緑にかこまれ、鳥の鳴声をききながら歩いた山道は思った程ではなく、それでも沼が見えた時は思わず「やった！」という気分でした。まだまだ体力は大丈夫と自分の足にも自信がもて、自然がいつはいい素晴らしい尾瀬を何年かかけて歩いてみたいと考えています。

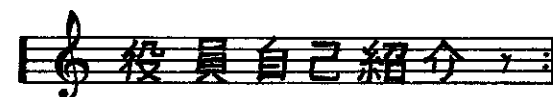
〈アルト〉 田中 久子

今年も行ってきました
夏の尾瀬

〈テノール〉 有阪保彦

天気は最高、気分は上々。総員10名心の洗濯。昨年と違ったところは……大清水から三平峠を越えて尾瀬沼へのコースを取ったことです。このコースは前回の鳩待峠から尾瀬ヶ原へのコースよりも変化に富んでいて、峠を越えて尾瀬沼と煙ヶ岳が出現してくる時や、尾瀬に別れを告げる時など、あの尾瀬に来たんだと感動もより大きなものです。もう一つ、みづばしろうの時季だったことです。きびしい尾瀬の冬をじっとたえているのか毎年違った表情を見せてくれます。

同じだったところは……テントの中で、夜中の到着祝が盛り上がりすぎて寝坊したこと、みんな元気でとっても楽しい一日だったことです。



役員自己紹介

〈原稿到着順〉

松原 真介（まっばら・しんすけ）男 〈運営委員・テノール〉

今年の発声式の時、「何か今年は違うな」と感じました。それは多くの皆さんが大変前向きな姿勢であるという印象を強く受け止められたからです。今年も……今年こそ……今年……という気持ちで大きな声で歌ってみましょう。

吉田 佐智子（よしだ・さちこ）女 S28.8.7生 〈ピアノ伴奏・A〉

2回も原稿をサイソクされてしまいました。ゴメンナサイ。今年、初めて仲間に入れていただきました。★仕事……高崎市立才4中学校の音楽の先生です。（3月までは片岡中でした。）★趣味……といえるかな？ 書道、編み物、スキー。★これからしてみたいこと……南極旅行、アラスカ旅行、コンピューター分解、ゴルフetc. まだ独身です……



高崎第9

NEWS

1986.7.31

No. 9

通巻第121号

高崎市弓町74 上野道昭方 高崎第9合唱団

ベートーヴェンの言葉

国家に憲法が必要のように、

個人にはそれぞれ特別の法律が必要だ。

熱きものは何処へ——炎暑に負けぬ意志を！

与え、求め合うオ9の集い

発声式を過ぎて早や2ヶ月余、練習の方も順調に消化されているようです。しかし練習の進み具合とは別に、まるですっきりと、さっぱりと毎日が過ぎていってしまっているような気がします。せっかく貴重な時間を作り出かけて来る割には何か今一つ、もの足りない——そんな気がしてなりません。一体これはどういうことなのでしょう。

多くの人々が一つの目的に結集している——そんな中で何も起らず、生まれず、静かにただ与えられた時を過ごしていく。それだけでいいのでしょうか。限られた時の中で何かを与え、求め大きな連がりができること。このことが私たちの合唱団にとって一番大切なことかと思えます。人それぞれにオ9の占める位置は差があると思いますが、ここに集った時はすべてを出し、燃焼し、又、次回へのエネルギーを得て帰路につきたいものです。

これから迎える炎熱の季節に負けない程の我々の熱意をもって暮の演奏会へ向って突き進みたいものです。あなたの心の中に燃えている炎を少し分けて下さい。さらに広がり行くオ9のために！ (M)

男声合唱の助っ人募集

でかんしゃファミコン企画係
指揮 阿部 延

でかんしゃ合唱団では本年10月5日(日)群馬音楽センターでオ9回ファミリーコンサートを開催しますが、このステージの中で県内有志による男声合唱をお願いしておりますので、オ9合唱団の男性諸君にも是非参加下さる杯をお願いします。

★ 曲目 多田武彦作曲 男声合唱組曲「雨」より ① 11月にふる雨 ② 雨の日に見る ③ 雨 以上3曲

★ 練習日 8月3日(日) PM1:00~4:00 高崎青年センター(台新田町) Tel. 46-0251
9月7日(日) PM1:00~3:00 高崎青年の家(高松町) Tel. 22-5948
9月28日(日) PM1:00~4:00 高崎青年センター(台新田町)

あれから3年 がんばるぞう！

〈テノール〉 伊佐恭一



僕は今、箕郷中学校の2年生です。実は三年前にもこの高崎オ9合唱団に入っていました。その時はこの合唱団は10年目を迎えN響と共演した年でした。僕は小学校5年生、舞台の上にたてなかったのは当然だと思います。しかし、あの時は毎週、夏は暑い日もかなりありましたが、それでも練習に通いました。そして、舞台にたてないと決まった時は、ものすごく残念でした。今でもあの時のことはよく覚えています。

伊佐 恭一
〈3年前の写真〉

あれから3年たち、身長ものび、声変わりもしたので、再びオ9を歌いたいと思い、又合唱団に入りました。総会の日、会場にいたら、合唱団の皆さんが、僕に声をかけて下さいました。まさか覚えていてもらえるなんて思いもしなかったで、とても感激しました。今年こそは舞台にたてるように一生懸命がんばりたいと思います。

■ 当時変声期前だった恭一君、ささか残念だったと思いますが、当日の7プログラムにはテノールとして写真が掲載されています。今年こそ是非一緒に！(編輯)

役員自己紹介

〈原稿到着順〉

塚越 玲子 (つかごし・れいこ) 女 〈運営委員・アルト〉

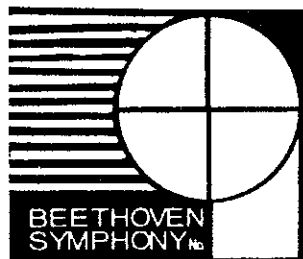
合唱が大好きです。他の人の声を聞きながら、自分の声を出す。そこにきれいなハーモニーが出来た時、そくそくしゅいします。今、オ9の他に、中世、ルネッサンスの合唱を友人達とやっています。今年度、私のオ9目標を掲げると

- ① 欠席・遅刻をしない。(今のところよく守られている。感心々々)
- ② 歌う仲間の輪を広げよう。(市女の国語と数学の先生、1年生2人、2年生2人、吾高のOBと、7人も入ってくれました。)
- ③ しっかりした発音を身につける。(先生方のおかげで、新しい発見が、いっぱいです)以上、最後まで、努力したいと思います。



小林 紀子

- | | | | |
|-------|-----------|------------|-----------------------|
| ■ P31 | ma divoto | マ・ディボート | 〈信心深く〉 |
| | ♩ = 60 | | ♩ (2分音符) を1分間に60拍刻む速さ |
| | p | Piano | ピアノ 〈弱く〉 |
| ■ P32 | pp | Pianissimo | ピアノッシモ 〈ごく弱く〉 |
| ■ P33 | senpre | センプレ | 〈常に〉 |
| ■ P34 | energico | エネリコ | 〈精力的に〉 |



高崎第9

NEWS

1986.8.7

No. 10

通巻第122号

高崎市弓町74 上野道昭方 高崎第9合唱団

ベートーヴェンの言葉

「われわれの人生行路の一里塚であるさまざまの人生苦を、よりよき人生へ至るための導きと考えることにしよう」。他人を心服させ、服従させるもっとも確実な手段は、われわれの鋭い智の優越性に対する信頼の念を彼らに呼びさますことである。ただ涙を流させることによってのみ、父は子の心に徳性を植えつけ、師は弟子に向かって、それぞれの学問に必要な要素を教え込むことができるであろう。法さえもまた、涙の力によって、人民をして正義を守らしめるのである。

〈諸井三郎〉

提言 第9の特別レッスンとふれあいの日曜日を!

今日で演奏会までの練習が恰度1/3、初めてオ9に参加された方には少々キツかった道のりと感じられたかも知れません。8月を乗り越え、9月も中旬過ぎれば最初からの反復練習となりますが、毎週歌いに来ても仲々隣りの人と話をする機会にも恵まれたいという声をよく耳にします。運営委員会の中でも、合唱の練習と並行して団員同志のコミュニケーションの場を作りたいという話は以前からありましたが、なかなか実現しませんでした。そこで身近なところから始めたら……という発想で、今の練習場である白曜日1日だけを「オ9の特別練習とふれあい」の日を計画、AM10:00~PM4:00頃まで、手づくり屋食会なども混じえ、団員間の交流が図れたらと考えています。皆さんのご意見をお聞かせ下さい。

第25回

郷土出身 新人紹介演奏会

とき 1986.9.12(金) PM6:30

ところ 群馬音楽センターホール

主催: 高崎市民音楽連盟

後援: 高崎市教育委員会

■ オ9合唱団 Sopの岡田和泉さんがピアノ演奏で出演します。

音楽記号
を
マスターしよう
(終)

- P34 ben marcato ベンマルカート 〈充分に 歯切れよく〉
- P43 piu p ピウピアノ 〈いつそう 弱く〉
- P48 poco ポーコ 〈少し〉
- Tempo I Tempo primo テンポ・プリモ 〈最初の速さで〉
- P51 stringendo ストリンジェンド 〈だんだん せき込んで〉
- P52 prestissimo フレスティッシモ 〈きわめて速く〉

(指導) 小林紀子

今回はオ9の譜面に出てくる音楽記号を頁数に従って羅列してきましたが、この他にも未だ沢山あります。記号通りに歌えれば、より素晴らしい合唱となるでしょう。

ついに そのケーキを食べて……

〈バス〉 阿部 智

僕が初めて第9を歌ったのは3年前。高崎第9合唱団発足10年の時、外山雄三先生率いるN響と演奏。それまでに第9は何度も聴いて(もちろん高崎第9を)来て様々な感動や感想を持っていた。でも実際に歌ってみると——練習を積み重ねて来て——聴いた時よりも数倍、数十倍の感動を覚えた。それと同時にベートーヴェンの偉大さを改めて実感した。

時と場所を越えて、日本の小さな一都市で、2世紀程も前のゲルマン人の理想が再現されたのである。国境を越える“音楽”という命題は正しかったのだ。この感動をもう少し別の表現で例えればこうである。お菓子屋のウインドウに飾られているケーキをいつも「おいしそうだな。」と眺めていた子供が、ついにそのケーキを食べてみた感動に似ている。

こうして第9を歌って来て今年が4年目。毎年歌い重ねてくるといろいろな発見があり勉強になる。ドイツ語の発音や、詩の内容と歌との関係など……。第9は常に新鮮な何かを手えてくれるのである。

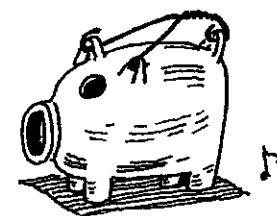
役員自己紹介

〈原稿到着順〉

真下 了(ましも・りよう) 男 〈運営委員・テノール〉

オ9合唱歴6年。運営に名前だけたずさわっていることすら、おこがましいような出席率でとてもはすかしい思いです。趣味は本屋や図書館にいて本の背表紙を眺めること。バイクに乗って遠出をすること。ハーモニーに魅せられて、コーラスを始め、それからオ9に……。

気取りがなくて サックばらんなこの合唱団が好き。あらゆる職業や年齢層の厚みでしょうか。この魅力は。28才。建設会社勤務、専一人。

歌の
るるる



高崎第9

NEWS

1986・8・14

No. 11

通巻第123号

高崎市弓町74 上野道昭方 高崎第9合唱団

ベートーヴェンの言葉

雄々しい人やすぐれた人々は、われわれを励まして 崇高な賞賛に
値する行為を実行させる。卑劣な人間や悪しき人間は、下等で、軽べつ
すべき行為を行わせる。なぜなら、悪徳は逸楽への魅惑的な道をと
ることによって、人々を誘うからである。美德はそれに反して、けわし
い道をえられたために、それほど早く、また容易には、われわれを誘
惑することができない。われわれが安楽で、快い道を歩むように誘わ
れているときは、なおさらである。うそつきとして通っている人間には、
他人を承服させることは困難だ。

暑さに負けず
練習に遅れず

台風一過 秋晴れを思わせるような 幾日かがありました
たが、さすがに真夏、すぐ猛暑のぶり返しです。そのせ
い最近では定刻の6時30分になっても集る人はちら
ほら。勢い練習のスタートが遅れ勝ちです。私たちの
合唱団が築き上げて来たものは、あらゆる困難を
克服しながら素晴らしいオ9をつくり上げることでした。その基礎は徹底した発声
練習と、パート練習にあります。が何となくともこれらの練習を行う人の数が必要
なことは言うまでもありません。暑さに負けず頑張りましょう。

終戦記念日に思う

〈テノール〉 竹沢 学

人が人を殺したり傷付けると法律の名において処罰されるのに
「戦争」の名において殺人をすればするほど 賛美され 崇められる
そして非戦闘員である子供老人までも殺された――――
「終戦」 十日早かったら、広島長崎に原爆が落ちなかったのに
「終戦」 五日早かったら、沖縄の大悲劇は避けられたろうに
そして我々日本人がいや世界中の人々がベートーヴェンオ9『歓喜の
歌』の詩を理解していたら戦争はなかった――そしてこれからも――

草津音楽アカデミー
に行きませんか

日時 8月31日(日)
プログラム クロージングコンサート
参加希望 8月28日までに
事務局松本(46-0397)まで
費用 コンサート3,000+交通費
(自動車に分乗して行きます)



生かされていることへの感謝をこめて

〈アルト〉 中島 恵理

暑い暑い夏です。今妊娠7ヶ月のお腹を抱える私には、いつ
そう長く暑く感じられます。仕事から帰って急いで夕食の仕度をし、
練習にかけつける日々です。が入団4年目の今年は、いつになく
充実したものになっている気がします。

ただ何となく参加するのではなく、好きだからやりたい、という意
志が私のパワー。今日は行きたくないな、と思う日は、たいてい疲
れ顔で、まな板の枚数を刻むリズムも鈍っていたりするので、そんな自分はあまり好きじ
やありません。自分を熱く強く燃やすための薪をくべるのは結局自分なのではないでしょうね。
いつも輝いていたのです。私の胎内で刻々と育まれている新しい生命が毎日、私に
いろいろな事を教えてくれるようです。
こうして生きて、呼吸していること。父の、母の、友の、そして夫の深い愛に見守られてい
る自分。生かされていることへの深い感謝と歓びを歌に込められると良いのですか……。
今年も、がんばります。

1人2役 オ9 NEWSの印刷係と英語の家庭教師

〈ソプラノ〉 竹沢 恵

私が初めて練習に加わったのは3年前のことでした。その時は途中で辞めました。という
のは、父(私の父は、あの太っちょの竹沢です。)との約束事のひきかえに団員となったのです
が、それを果たしてもらえなかったための、私のはかない抵抗でした。

今年はというと「ドイツに行ける!」という、またしても不純な動機ですが、このオ9 NE
WSの印刷という大役を仰せつかっておりますので最後まで頑張りたいと思います。

合唱歴は12年とキャリアはあるのですが、ここ数年声を出しておりませんのでダメです
ね……。現在は家事手伝いをしておりますが夜間は英語の家庭教師をしております。小
学生から社会人までの生徒を教えています。まだ若干の余裕がございますので、御希
望の方は是非御一報を。〈Tel. 0273-63-1911(代) 竹沢電気商会内〉

年末のステージにて大きな感
動を味わうためにも1つ1つの
言葉を理解して、少しでもベ
ートーヴェンの心に近づける
様に努力なくては、と思ってお
ります。これから皆さんのバック
アップをよろしくお願い致します。

原稿募集!



訃 報

去る8月5日、運営委員の渡辺義之さん
の尊父 昌義氏が心不全のため逝去さ
れました。オ9合唱団より謹んで御
冥福を祈り、弔意を表する為、弔電と
花輪を献げました。実家は千葉県。



高崎第9

NEWS

1986・8・21

No. 12

通巻第124号

高崎市弓町74 上野道昭方 高崎第9合唱団

ベートーヴェンの言葉

人はつき合っている時だけ、いっしょにいるのではない。離れていても、別々にいても、やはり自分たちといっしょにいるのです。といったら、あなたの友情に甘えすぎ、また自分というものを高く評価しすぎることになるでしようか。

〈恋人テレゼ・マルファッティへの手紙より〉

今年のソリスト決定！

指揮者は続けて 大町陽一郎氏に

本年2月6日オケニュース(1985年版No.32)でお知らせしたとおり、指揮は昨年の演奏会と同様大町陽一郎氏に決定していましたが、ソリストについては二期会と折衝を続けて来ました。その結果今年の演奏会のソリストは次の方たちに決定しました。

ソプラノ	常森 寿子 (つねもり・としこ)	二期会々員
メゾソプラノ	辻 宥子 (つじ・ゆうこ)	二期会々員
テノール	大野 徹也 (おおの・てつや)	二期会々員
バリトン	栗林 義信 (くりばやし・よしのぶ)	二期会々員

以上の方々のうち、ソプラノの常森寿子さんは、1974年オケ合唱団のオケ1回演奏会以来実に12年振りの出演、また栗林義信さんはオケ3回、オケ8回に引き続き今回が3回目の出演となります。偶然とはいえ、恰度5年目毎の出演というのも面白いことですね。メゾソプラノの辻宥子さん、テノールの大野徹也さんは共に私たちとは初顔合せということになりますが、どんな声が聴かせて頂けるか今から楽しみです。

指揮者は昨年と同じ大町陽一郎先生ですが、夫人はドイツ人、従って私たちのドイツ語が本物として通用するかどうか問われます。昨年は何とか合格点を頂戴しましたがさて、今年はどんなことになるのでしょうか。一歩でも前進するようみんなで頑張りましょう。

ドイツ語会話

練習開始前のPM6:00からドイツ語会話の練習を行います。発音と日常会話が主です。あなたも是非どうぞ!!

役員自己紹介

〈原稿到着順〉

長島 好江 (ながしま・よしえ) 女 〈運営委員・アルト〉

合唱が大好きです。1974年創立以来第9合唱団で歌っております。当時、八幡小学校の2年生だった娘が、大学2年生になりました。12年間の歳月の重みを、今ひしひしと感じております。運営委員会でもしっかりオバンの方になりました。でも今年は、……

“15周年記念演奏会はドイツで開こう”というすばらしい計画に胸をはずませ、また新しい発見を求めて第9を歌っております。

1945 夏の思い出

〈バス〉 田中 清巳

講堂の中央には高い壇があって校長先生はいつもその壇上から睥睨(ひげい)するように生徒への訓辞を行ったり、毎月1日には教育勅語を讀んで聞かせることを欠かさなかった。その壇へ昇り降りするための4、5段程の小さな階段が、左右に取り付けてあったが、出入口側の段の手前に大きくてピカピカに光ったグランドピアノが厳格かに置いてあった。このピアノは普段は黒布のカバーで覆われ鎮座するように講堂の片隅を占有していたが、入学式や卒業式などの式典行事には、きまって音高くその進行役を務めていた。

このピアノが鳴る時は、担任のクラスを持たない音楽教師の唯一の存在価値を示すチャンスで、音楽にうつつと抜かしているようでは、それこそ非国民とせしめられかねぬ程。昭和20年の春は切迫した戦時体制下にあった。もちろんショパンの4イコフスキーのメンデルスゾーンだの、いわゆる洋楽はすべて敵性音楽と見做され演奏することさえ、はばかられた。しかし、護国の鬼となった英霊の遺骨の出迎えに行くと、いつもショパンの葬送行進曲が軍楽隊によって演奏され、小さな胸が悲痛感によって押しつぶされそうになった。もっとも終戦直近の頃にはすでに軍楽隊も出征してしまい、遺骨の中味は金ボタン一つだけだった、とかの遺族の話が聞かされると子供心にも戦争の行方が心配でならなかった。

体操の時間は教練の時間と変わり、音楽は唱歌から軍歌へと変っていった。「軍艦マーチ」から「君が代行進曲」へ、「海ゆかば」から「若鷺の歌」へ、そしてその後はやたらと「軍神〇〇の歌」が流行った。

盆も正月もない明け暮れだった。ただ空だけは限りなく青く、真夏の蒸し暑さだけが全身を支配していた。正午だと云うのに深閑とした静けさの中で終戦の詔勅が雑音と共に、どぎれどぎれに放送された。残ったのは異常な暑さだけ。グランドピアノと音楽教師はとうに無くなっていった。





高崎第9

NEWS

1986・8・28

No. 13

通巻第125号

高崎市弓町74 上野道昭方 高崎第9合唱団

ベートーヴェンの言葉

美しいものには、たいていの人が感動する。
しかし、こうした人たちには芸術家の本性はない。
芸術家は火のように熱して泣くことをしない。

(ベッティナ・フォン・アルニムへ)



9月から 団員才2次募集!

聖職者を中心に 隣人にひと声

男性払底 女性のアタックに期待

暑い夏の練習も今回でお終いです。次の練習からは涼風に恵まれた、などと書く
と意外に残暑が続いたりして……、でも難関であったフーガも乗り切り、激しく前半のスケ
ジュールも終りを告げようとしています。

9月からは再び最初に戻って、きめ細かな仕上げを行っていくことになりますが、
これを機に団員の才2次募集を行います。いつものことながら何回も歌ったことのある
人たちは、初心者の一通りのレッスンが済んでから参加するという傾向にあります。が
万々忙しい世の中のこと、ある程度止むを得ないことも知れません。しかし、これらの
人たちが呼ばないといけない、ついそのまゝとなって才9との縁が切れてしまうことが
少なくありません。そこで才9を歌ったことのある方たちを中心に現団員によるキャン

目標は200名

ペーンを展開したいと思っています。現在の団員数は110名
ですので1人が1人の団員を増やせば忽ちのうちに総会
で目標として掲げた200名の団員を突破する筈です。

特に今年は従来に比べ男性の数が少く、わけでもベースの少なさは目を覆うば
かりです。それというのも、男性は職場における転勤などが多く、女性より流動的
要素が大きいのかも知れません。いくらカカア天下の上州とは云え、男性がいなくて
は合唱になりません。そんな訳でこれからの2次募集にあたっては、是非男性陣
の充実に配慮して下さい。旦那様良し、彼氏良し、未来の彼氏なら尚更結構です。

役員自己紹介

<原稿到着順>

秋山芳久 (あきやま・よしひさ) 男 <運営委員・テノール>

私が音楽との連りを意識したのはたしか昭和23年?頃、高校の体育館に群響が来
演、何曲か小品の演奏会だったと思いますが中に「ドナウ河のさざなみ」がありまして、
この曲が始まると頭の中がカアーツとなってしまったのです。以来クラシックのトリコにな
り関をみつけてラジオはもとより、演奏会にもよく出掛けました。

その頃は何か楽器が習いたくていたのですが、コーラスを何回か聞いている中でこれなら
何とかなりそうかなと思った時に、高校の同級生から話があってコーラスを始めるからと
云われて参加したのがコール・パークです。時に昭和28年10月、高崎公園の近くの丸山
先生の家が練習会場になり、楽符も読めなかった私たちの指導を引受けて熱心に教え
ていただきました。

そして昭和30年1月には早くも群馬会館で群響の才9に参加しました。スマートな青
い眼の渡辺暁雄さんの指揮、練習の指導に山本直純さんが来たのを記憶しています。
以来、生活の中の脇役として30数年、才9とは切っても切れない関係が続いています。



BEETHOVEN & 源氏物語

8月23日午後、昨年までの運営委員でありピアニストでもあった
阿部真さん(今は青木さんです)の高崎における結婚披露宴が
長谷川ホテルで行われましたが、披露宴というより、サロンコンサート
と云った雰囲気、ピアノソロ、連弾、歌曲、合唱とまるで音楽会。

おまけに豪勢なご馳走と飲み放題とあっては、参会者一同「ちよいちよい、こんな会を催してくれな
いかな」と云いたい放題。おが才9合唱団からも10人程の人たちがお招きに預りましたがそ
の帰るさ、とある喫茶店ではからずも才9の四方山話と相成りました。

若い方も居ないわけではなかったのですが、役員が多かったせいもあってオジン、オバン級の話に
華が咲くのも当然の成り行き。ふた言目には「昔は……」とか「今の若い者は……」とかお定まりの嘆息
がひとしきり。や、あって「これもやっぱり時代の違い」と諦観に落ち着くのもいつものワンパターン。と
思いきや、この夜の話はどのようなわけか、ベートーヴェンの交響曲を1番から9番まで1日通しで聴いて
みようではないか、才9を理解するにはそれ位のことは必要。試みにこの提言の主は、新郎の真さ
んであったそう。M君がそう云われて「先生はそれではぶっ通しで聴いたんですか?」と向うと返事は
「いや、未だ」とのこと。それなら才9合唱団で企画をしてみたら……というアイデアとなった次才。

今一つ、何と話題としては唐突の感をまぬがれないが、芸術文化論の推移が「生涯教育と源
氏物語」。A先生のお兄さんのライフワーク、「生涯かけて源氏物語54帖を読破するおススメ」の話
で、関心をお持ちの方には一冊¥1,400円の著書あり。そう云えば才9合唱も生涯教育。お互いがんばろー。



高崎第9

NEWS

1986・9・4

No. 14

通巻第126号

高崎市弓町74 上野道昭方 高崎第9合唱団

ベートーヴェンの言葉

わたしは男らしく運命と戦うでしょう。そして、たしかに運命に征服されてしまわないでしょう。今回もこの世に生きることができたらどんなに愉快でしょう。けれどもわたしは静かな生活をするように生れついてはいないのです。……

〈フランツ・ウェーゲラーへの手紙より〉

不屈の精神で

オ9の合唱運動を！

今日のベートーヴェンの言葉は1801年11月、つまり彼が31歳の時、ウェーゲラーに宛てて書いた手紙の一節であるが、ベートーヴェンの耳疾は26、7歳の頃から始まっていたといわれ、音楽家としては致命的ともいうべき、この病気との戦いは、彼に与えられた運命との斗いに他ならなかったであろう。もっともこの手紙を書いた時は、ギッハアルディ伯爵の娘のジュリエッタに恋をしていた時で、この一少女の出現が、まるで「世捨人」のように落ち込んでいたベートーヴェンの暗い生活に、一束の光明をもたらしたことは言うまでもない。

だが彼は、その反面 芸術家として、〈静かな生活〉に安住できるような性格でないこともはっきりさせて居り、どんな絶望に打ちひしがれようとも敢然と運命と戦うこと、それに勝利する不屈の精神を持ち合せていたことがこの短い言葉の中に窺える。〈田中清巳〉

でかんしょ合唱団

指揮：長島好江
客演指導：阿部 延
ピアノ：守屋直子

5TH FAMILY CONCERT

1986.10.5 群馬音楽センター

PM6:30開演

500円

チケットは〈テノール：渡辺〉にあります。



〈原稿到着順〉

安藤昌子 (あんどう・まさこ) 女 〈運営委員・ソプラノ〉

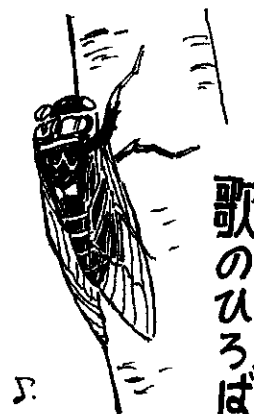
東京生れ。昔々戦争中、桃の花咲く碓氷郡八幡村へ疎開して来て、その後ずっと高崎市民です。家族5人皆音楽が好きです。私の他は全員何らかの楽器を演奏します。所属の双葉会・水旺会(テニス)共々20周年で相変らずの“外さん”です。

P.S 6月7日の双葉会20周年の演奏会には、オ9合唱団よりステージに素晴らしいお花をいただきありがとうございました。

正木民子 (まさき・たみこ) 女 〈運営委員・ソプラノ〉

高崎でもオ9を歌いたい、歌いましょう、と歌い初めて早や12年も歌いつづけてきた主婦です。やはり曲の魅力のせいでしょうか、それとも、たくさんのお友達と一緒に歌い上げてゆく魅力だったのでしょうか。又、女声合唱双葉会でも、出来ました時から20年つづけております。

他に手工芸が大好きで、こつこつ作り上げて行くことの苦しみと喜び、これもやめられないものの一つです。今年もオ9を聴きに来られました方々と、舞台での私達とが共に感動出来る様な演奏を立派にやりたいと思います。



蝉しぐれに惜しむ夏

これからがオ9の季節

先日久し振りで薬へ行った。前面の川沿いに山が連なり、點を引き込むための薬が仕掛けられている。勿論この薬は飾り物にすぎず、出てくる點も養殖物であることは客も先刻承知の助である。それでもこういった場所に惹きつけられるのは、手っとり早く自然の環境の中に、その身をおき喧騒からの脱出と束の間の憩いを求めるために他ならない。

茜色に染められた川面に涼風が漣(さざなみ)をたて、ふと気がつくとき黄昏時、あたりは蝉しぐれである。街の中ではもう全くと云ってよい程聞かれなくなった蝉の声が誰はばかりことなく、こゝでは大合唱している。

宵闇がせまると蝉の声は、はたと止んで、そのかわり、今度はこおろぎやすいっちや鈴虫の鳴き声に過ぎ行く夏の思い出を惜しむ。

暑い暑いとボヤいていた夏も、今になって見るとあっと云う間の出来事で、オ9の練習も折り返し点を迎える。事務局にとってはこれからが大変である。演奏会準備は毎年のもとはいえ、その都度違う。今年はドイツへの展望もあり団員の協力を希むや切である。



Die Landkarte

Hier ist eine Karte; das ist eine Landkarte von Europa. Hier liegt die Bundesrepublik Deutschland, und hier liegt die Deutsche Demokratische Republik. Und da ist Frankreich. Frankreich liegt in Westeuropa. Die Bundesrepublik Deutschland und die Deutsche Demokratische Republik liegen in Mitteleuropa.

Hier ist Ungarn. Ungarn liegt in Osteuropa. Schweden und Norwegen liegen in Nordeuropa. Spanien, Italien und Griechenland liegen in Südeuropa.

Liegt Frankreich in Westeuropa? –

Ja, Frankreich liegt in Westeuropa.

Liegt die Bundesrepublik in Westeuropa?



In der Schule

Das ist Rita Bartolini.
Sie kommt aus Italien.
Sie lernt hier Deutsch.



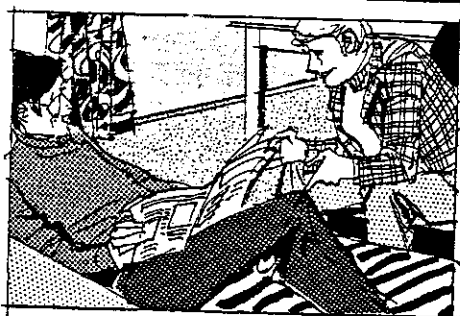
Das ist Richard Robertson.
Er kommt aus England.
Er lernt auch Deutsch.
Er arbeitet viel.



Das ist Peter Karlis.
Er kommt aus Griechenland.
Er lernt hier auch Deutsch.
Er arbeitet wenig,
aber er lernt schnell.



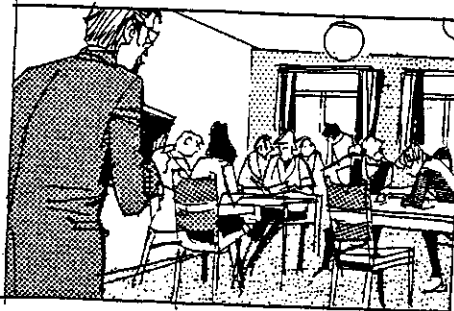
„Peter, du arbeitest nicht viel,
aber ich arbeite immer.
Du bist faul,
und ich bin fleißig.“



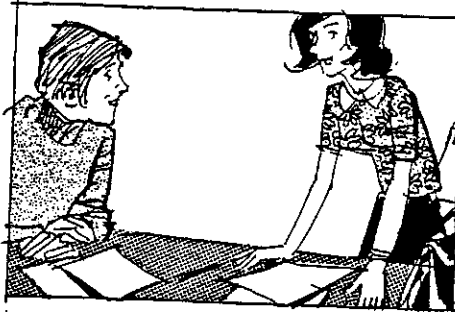
„Nein, das ist nicht richtig.
Das ist falsch.
Du lernst langsam,
und ich lerne schnell.“



Die Schüler gehen in die Klasse.
Die Schülerinnen gehen auch in die Klasse.
Richard, Peter und Rita gehen zusammen in die Klasse.



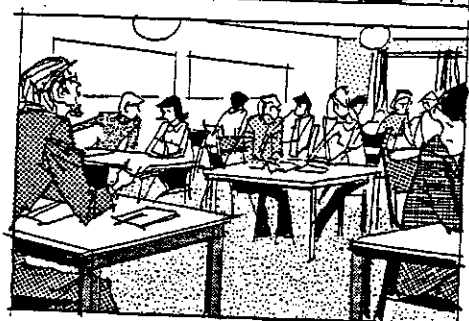
Jetzt kommt der Lehrer.
„Guten Tag! Mein Name ist Hans Müller.
Wir arbeiten heute zusammen.
Wir lernen Deutsch.“



„Ich bin Rita Bartolini.
Bitte, bin ich hier richtig?
Meine Lehrerin ist Frau Becker.
Aber sie ist nicht hier.“



„Ja, Fräulein Bartolini, Sie sind hier richtig.
Frau Becker kommt heute nicht.
Sie ist krank.
Heute bin ich der Lehrer.“



Herr Müller fragt: „Wo ist das Heft?“
Rita antwortet: „Das Heft liegt hier.“
Herr Müller fragt, und Rita antwortet.
Er fragt, und sie antwortet.



Wir lernen Deutsch

Rita: Guten Tag! Ich bin Rita Bartolini. Ich lerne hier Deutsch.
Richard: Ich bin Richard Robertson. Ich komme aus England. Und das ist mein Freund Peter Karlis, er kommt aus Griechenland.
Rita: So, ihr seid Freunde. Arbeitet ihr oft zusammen?
Richard: Ja, aber ich arbeite viel, und Peter arbeitet wenig. Ich sage immer: „Peter, du bist faul, und ich bin fleißig.“
Peter: Das sagst du! Aber das ist nicht richtig. Du lernst langsam, und ich lerne schnell.

Die Schüler und Schülerinnen gehen in die Klasse. Ein Lehrer kommt.

Lehrer: Guten Tag! Mein Name ist Hans Müller.
Rita: Ich denke, eine Lehrerin kommt in die Klasse. Kommt sie nicht?
Lehrer: Nein, Frau Becker kommt heute nicht. Sie ist krank. Heute arbeiten wir zusammen. Ich frage – und Sie antworten; oder Sie fragen – und ich antworte. – Wo ist das Buch? – Herr Karlis, bitte!
Peter: Hier ist das Buch.
Lehrer: Wo liegen die Hefte? Herr Robertson!
Richard: Die Hefte liegen hier.
Lehrer: Richtig, danke!
Rita: Und da liegen zwei Bleistifte.
Lehrer: Ja, gut, Fräulein
Rita: Bartolini. Ich bin Rita Bartolini.



高崎第9

NEWS

1986・9・11

No. 15

通巻第127号

高崎市弓町74 上野道昭方 高崎第9合唱団

ベートーヴェンの言葉

あなたにはわたしの現在の境遇——オンファール女王の前に出たヘラクレスとでもいうような、わたしの境遇を思い出せるでしょうか。さようなら、二度とわたしのことを偉大な人間などといわないで下さい。わたしは今度のように、人間の本性の弱さと強さを感じたことはないのですから。

〈友人ツメスカルへの手紙より〉

私たちがかゝえる課題

苦悩をのりこえ 歓喜に至れるか？

ギリシャ神話における最大の英雄といわれるヘラクレスは、ある時弓術試合の意根からエウリュトスの息子イーピトスを殺す。その罰としてアポロンの神託により売り渡された先がオンファール（オムダレー）女王の所であった。しかし女王はこの新しい奴隷の豪勇振りにすっかり魅せられ、ヘラクレスも又彼女の愛の網に捕えられてしまう。ヘラクレスの棍棒を手にしたオンファールの足元で糸を紡ぐヘラクレス、だがあまりの自堕落さに嫌気のさしたヘラクレスは自由の身にして欲しいとオンファールに願う。

今に残る絵画や彫刻の場面は彼の勇業をたゞえるものか、さもなければオンファールの足元で糸を紡いで清静を回している雄々しさのかけらもないヘラクレスの姿である。

1810年ベートーヴェン40歳の時に書かれたツメスカル（1759～1833。ウィーンの音楽愛好家）への手紙の中で、オンファールの奴隷となったヘラクレスの境遇に自分をなぞらえ、力の衰えを感じ始めると共に結婚への希望を実現したいと願う。不安定な心の動きを吐露している。この前年にはフランス軍がオーストリアを屈服せしめ、このオーストリアの敗戦は、貨幣価値の著しい下落をもたらしたため、彼が受けていた3人の貴族からの年金も極めて価値の低いものとなってしまった。この戦乱の影響はベートーヴェンの精神や生活にも悪い結果を運ぶこととなり、彼の創作活動にも大きな影響を与えたことは疑う余地もない。

こゝでも私たちは楽聖といわれたベートーヴェンの果てしない悩みや境涯の一端を知ることができるが、時代を超えて現代に生きる私たちが本当の意味でこの時代に生きたベートーヴェンの苦しみや悩みを享受し乗り越えることができるのか、第9合唱の大きな課題であろう。〈田中清巳〉

グラウンドで鍛えた大声を第9へ

〈テニール〉吉井秀明

日本の夏を象徴する高校野球。今年も様々なドラマが生まれました。第9のメンバーの方でも県大会から甲子園大会までテレビに釘づけだった人がいるでしょうか。

僕は、なにを隠そう高校球児だったのです。前高で完全試合をやった松本とか、桐高の阿久沢、木暮といった連中の時代です。その頃は彼らのかげに隠れてしまい、あまり目立ちませんでした。我が富高もけっこう強かったのですよ。僕も富高のキャプテンとして、俊足巧打(?)でがんばっていたのですが……

今年の甲子園は前高でした。この監督さんが、富高時代の恩師なのです。ですから、今年はいつもの年よりより一層甲子園に注目していました。富高9年、前高も9年目にして、長い監督指導の末やっとつんだ甲子園です。さぞかし嬉しかったろうと思います。そして、甲子園でも2勝。僕の方も自分のこのように喜びました。

あと何年かすると、今年は吉井監督がどこの高校を率いて甲子園……なんてことがあるかもしれません。その時は皆さんぜひ応援して下さい。でも野球部の監督になったら、第9に通う時間が無くなってしまいそうですね。

今は第9に全力投球します。第9やるにも野球やってたことがあって無駄ではなかったような気がします。練習の時、松原先生がおなかの支えをしっかりとて声を出すようにとよく言いますが、それは野球の練習の時、グラウンドではいつもやっていたことなのです。腹から声を出せと野球の方では、やや野蛮な声の出し方だったようですが、大きな声の出す訓練にはなっていたでしょう。グラウンドで鍛えた大声を音楽センターに響かせるようにこれからもがんばろうと燃えています。＊たいへんきれいなワープロ原稿を戴きましたが手創りモットーのオ9ニュースですので手書きにさせて頂きました。悪しからずご諒承下さい。〈編集子〉

役員自己紹介

上野道昭（うえのみちあき）男 〈事務局長・バス〉

第9を歌い続けて13年になります。

ベートーヴェンに魅せられ、シラーの詩に迫りたいなどと無謀かつ恐れおののく気持ちも多少はありますが、やはり演奏会の終わった時の感激は練習を積み歌い終った者だけが得られる喜びであると思います。

今年も折り返し点を過ぎました。ドイツへの希望を実現するためにも残る練習を全員で頑張ろう。第13回演奏会を成功させよう。暑さもすぎ団員も、そろそろ数多く出席してくるでしょう。

歌のひろば





高崎第9

NEWS

1986・9・18

No. 16

通巻第128号

高崎市弓町74 上野道昭方 高崎第9合唱団

ベートーヴェンの言葉

……私は自分で生命を絶とうとさえした。ただこれだけ、芸術だけが私を引き止めたのだ。あゝ私には自分に課せられていると信ずる仕事を果さぬうちに、この世を去ることは到底出来ないことを感じた。かくて私はこのみじめな生活を続けたのだ。一寸した変化が、本当にみじめに、私を最上の状態から最悪の状態に落とし込む過敏な身体を以って。

忍耐、これこそ今は私の拠り所である。そして、私はそれを待っているのだ。冷い運命の女神が私の生命の糸を断ち切るまで、この忍耐が続いてくれるよう私は願っている。それはうまくゆくかも知れないし、駄目かも知れない。しかし私の覚悟は決った。

〈ハイリゲンシュタットの遺書より〉

私たちも覚悟を決めて歌おう

情熱を持って歓喜の歌を！

ハイリゲンシュタットの遺書として有名なこの文章は1802年10月6日弟カールとヨハン(たゞレヨハンはきらいだったので空欄になっている)に宛てて書いている。遺書という形をとってはいるが、これは明らかに通常云われている遺言とは全く異った意味を持っているものである。

ベートーヴェンは1802年の夏、医師の勧めでハイリゲンシュタットに転地するが、こゝへ弟子のフェルディナント・リースが訪ねてくる。その折二人で散歩している時、リースは何処からか雷の音が聞こえると云い、ベートーヴェンは何も聞こえないと言った。彼の耳の病は公けに知られてしまい、ベートーヴェンの持っていたかすかな希望を奪い去ると共に、彼自身、自分が本当のうんばになったことを知って絶望に打ちひしがれたのであった。

そして何度か死を決意するが、その都度芸術に対する情熱が死を打ち負かし、勝利へ向ってその芸術性は高められていくのである。

この1802年までがオ1期と呼ばれ、1803年～1809年がロマン・ロランをして「傑作の森」と云わしめたオ2期に当り、あの有名な交響曲3番「英雄」から交響曲8番までが書かれている。ベートーヴェンのこの遺書は過去を断ち切り、未来へ生きる訣別の言葉なのである。(田中清巳)



〈原稿到着順〉

渡辺 恭夫 (わたなべ・やすき) 男 〈運営委員・テノール〉

- ★ 取業～ 中央高校、高崎高校を経て現在は群馬大学教育学部で教えています。
- ★ 住所～ 高崎市貝沢町の井野川のほとり。
- ★ 家族～ 妻、長男は今年9月からアメリカの大学に入学、長女は高女の2年生です。
- ★ 近況～ 9月26日、11月22日、12月16日の演奏会の練習で忙しい日々を過ごしています。オ9の練習に出席できず申し訳ありません。



優勝のレコード

〈ソプラノ〉上原 鋭子

合唱団に入って“あつ”という間に今年で3年目です。私が合唱と出会ったのは中学生の時です。私の通っていた中学は学年別クラス対抗合唱コンクールというのが年に一度ありました。指揮者やピアノ伴奏者はクラスの中から選び、課題曲と自由曲の2曲をコンクールの時にうたいます。1学年10クラスあり、1クラス男女共で40名位だったと思います。

課題曲は、音楽の時間に先生の指導を受けられるのですが、自由曲の方はすべて生徒たちがお昼休みや放課後(教室のオルガンで)、時によっては日曜日に伴奏者の家に集って練習をします。なぜそんなに一生懸命するのかというと、まずは優勝(2クラス)すること、そして何よりも卒業記念として卒業式にコンクールのレコードを頂けるからです。一年のときから先輩達の残していったレコードを何枚も聞かされてきたせいか、みんな楽しみにしていました。私も例にもれずその一人でした。運良く3年間優勝したクラスにありました。

そんなわけであつたを好きになったのかも知れません。

指揮者レッスン決る

今年の指揮者大町陽一郎先生による指揮者レッスンの日程が決まりました。未だ1ヶ月余り先ですが、それ迄にしっかり仕上がるよう休まず練習にお励み下さい。

OHMACHI LESSON

10月30日 & 12月4日

ドイツ公演プロジェクト

9月11日の練習後ドイツ公演に関するプロジェクトチームの会議が開かれました。

この会議では先ず私たちの基本条件の検討、ドイツ大使館への打診、TV局へのアプローチなどが話し合われました。そしてこれらの活動を進める為の企画書を作成し、関係機関にアピールすることになりました。



高崎第9

NEWS

1986・9・25

No. 17

通巻第129号

高崎市弓町74 上野道昭方 高崎第9合唱団

ベートーヴェンの言葉

—— あゝわたしがいるところに、あなたもまたわたしとともにいる。わたしは何と
かしてあなたとともに生活したい。あなたなしに送る生活はどうでしょう。わたし
は、自分に望んでいないにもかゝらず、こここゝで人々からの親切に追われてい
ます。人々に対する服従、それは、わたしを苦しめます。そしてわたしは宇宙
との関連において見る時、わたしは何でしょう。また、人々が神と呼ぶも
のは何でしょう。しかもそのなかに、人間の神性的なものを見いだすのです。
……あなたが、わたしをどんなに愛そうとも、わたしはそれよりももっと強くあ
なたを愛します。

宇宙的視野で自己を捉えて見よう。

「永遠の愛人へ」と記されたこの手紙は、年号がなくたゞ7月6日の日付があるだけで、ベ
ートーヴェンの死後、他の古い書類と共に発見されたものである。

この「永遠の愛人」が誰であるかは長い間の研究課題でもあった。ある人はそれがジュリエッ
タ・ギッチアルディであるといふ。ある人は、テレゼ・フォン・マルファツティと、又、アマリー・ゼーバルトである
と云う。しかし今では、この「永遠の愛人」は、テレゼ・フォン・ブルンスヴィックであるということが定
説になっている。とすれば、この手紙は、1806年の夏、ベートーヴェンの後援者であったリヒノスキー
公爵の別荘へ行く前に、楽しい一時を過ごした、ブルンスヴィック家の別荘で書かれたものなのであ
ろうか。

現代では手紙によるこのような熱烈な愛の告白は最早や存在しなくなっていると思われるが
この手紙に私が魅かれるのは、ラブレターの中でさえベートーヴェンは、宇宙との関連の中で自分と
は何かを考え、神とは、愛とはと哲学することを止めない。それだからこそ、「もっと強くあな
たを愛します。」というような、ありきたりの言葉が、上っ調子な、薄っぺらな、甘美なものとしてで
なく、真摯(しんし)に私の血潮をたぎらせ、熱い思いに胸撞(むづ)かされるのである。この手紙の翌日であ
る7月7日付では《今日も、昨日も、あなたを憧れてどんなに涙を流したでしょう。あなたを思って。
わたしの命よ。すべてよ。さようなら。いつまでもわたしを愛して下さい。あなたの愛するルードヴィッヒのもっと
も忠実な心を決して忘れないで下さい。永遠にあなたのもの、永遠にわたしのもの、永遠にわたしたちのもの》。

部活を思い出しぐんばる!

〈アルト〉 倉林 江里

私は今年が初めての新人です。前から第9合唱団が
あることは知っていました。けれども部活などで、入っ
ても続けられる状態ではなかったので今まで見送って来
ましたが、高校に入り、運よく塚越玲子先生のおかげで
第9に入ることが出来ました。

けれども 皆さんキャリアがあるのでとてもついて行けないと考えていましたが、中学の時
の部活を思い出して頑張っています。発表の日までにはどうか皆さんに迷惑をかけない
程度にしようと努力しています。何とぞふつつかな新人ですが、精一杯ベストをつくし
ますのでよろしくお願いいたします。



〈アルト〉 加藤 敬子

とにかくすべて初めてのことでいろいろたいへんです
とくにドイツ語が……

5教科の中で1番悪いのが英語で発音なんてめためた
なのと思う今日このごろ、でも至極豊富なみなさんを買
けない株がんばります。この辺で自己紹介かいなどしてみ
たいと思います。

えー、市立に通う女子校生の一人です。雨の日も風の日も台風が近づこうか、お日様が
でろうか、毎日元気に自転車で登下校しています。このごろカルロスのファンです。年ば
いの人には御せんじないとおもいますが「オメガドライブ」というバンドのボーカルです。
もしよろしければ「ベスト10」など見てはいかがでしょうか。

とにかくこんな私を見てください。よろしくお願いします。

※ 年輩の1人で誠におはすかしいが「オメガドライブ」の間違いではないかと娘に聞くと「オメガドライブ! 全くと、
おじんとは話になんないよ!」全ったくもうの発音も「ったくもう!」なんだそうです。〈編集子〉

ロマン派音楽の夕べ

独唱、ヴァイオリン・フルート・2台ピアノ、

合唱、

高崎第9合唱団 指導者

二重唱

'86.10.11(土) PM4:00 開演

一般 ¥1000 学生 ¥500

前橋市民文化会館小ホール

主催：群馬県高等学校教育研究会音楽部会

→ 松原真介 (Ten)・三田公代 (Sp)

オペラ「蝶々夫人」より

「愛の二重唱」

: Puccini

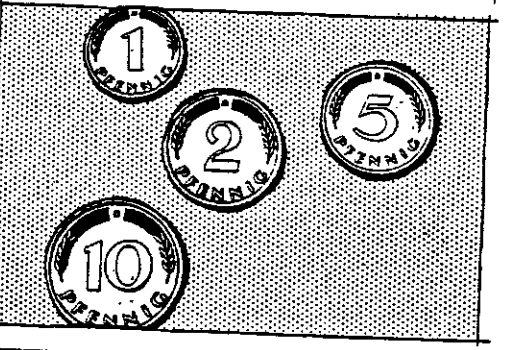


Haben Sie genug Geld?

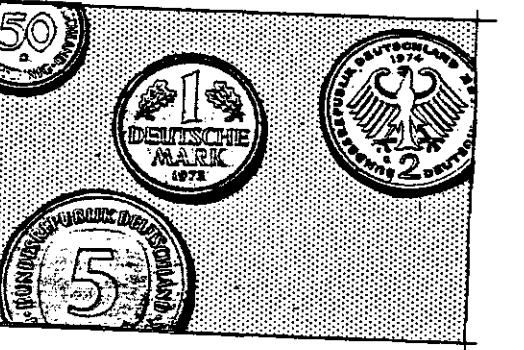
Das sind fünf Mark.
Das ist ein Fünfmarkschein.
Das sind zehn Mark.
Das ist ein Zehnmarkschein.
Und das sind zwanzig Mark.
Das ist ein Zwanzigmarkschein.



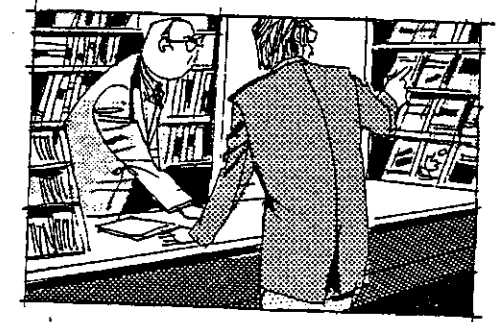
Möchten Sie den 50-Mark-Schein?
Möchten Sie den 100-Mark-Schein?
Möchten Sie den 500-Mark-Schein?
Möchten Sie den 1000-Mark-Schein?
Oder möchten Sie die vier Scheine?
Das ist viel Geld.



Hier ist Kleingeld:
ein Pfennig, das ist sehr wenig,
ein Zweipfennigstück,
ein Fünfpfennigstück
und ein Zehnpfennigstück.
Das ist nicht viel.



Was haben wir hier noch?
Ein Fünfzigpfennigstück,
ein Markstück, das ist eine Mark,
ein Zweimarkstück,
und ein Fünfmarsstück.
Das ist jetzt alles.



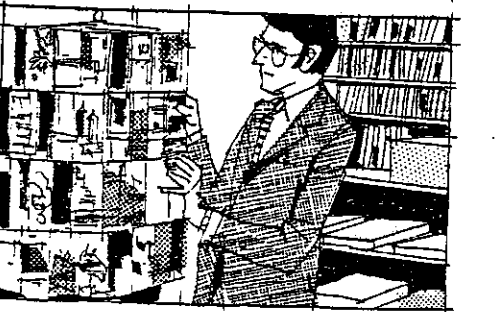
Herr Müller kauft ein Buch,
und dann kauft er noch ein Buch.
Jetzt hat er zwei Bücher.
Der Verkäufer schreibt eine Rechnung.
Herr Müller bezahlt die Bücher.



Rita kauft auch ein Buch und dann noch
einen Füller und eine Karte.
Was bezahlt sie?



Richard braucht Briefpapier.
Aber das hier ist zu teuer.
Es kostet 26 Mark 80.
Richard schreibt nicht so viel.



Die Karten sind billig.
Sechs Karten kosten nur eine Mark.
Peter schreibt keine Briefe,
er schreibt nur Karten.



Richard kauft das Briefpapier hier.
Es ist nicht so teuer.
Peter möchte sechs Karten.
Er bezahlt die Karten und das Briefpapier.



2 Telefongespräch

Fräulein Klein: Hier Firma Hartmann.

Herr Weber: Hier Ingenieur Weber.

Ist Herr Hartmann da?

Fräulein Klein: Nein, Direktor Hartmann ist nicht hier,
er ist verreist. Montag ist er zurück.

Herr Weber: Und Frau Hartmann?

Fräulein Klein: Sie ist leider auch nicht da.

Herr Weber: Und wer ist bitte am Apparat?

Fräulein Klein: Hier ist Fräulein Klein, ich bin hier Sekretärin.

Herr Weber: Ah, guten Morgen, Fräulein Klein!

Grüßen Sie bitte Direktor Hartmann und seine Frau!

Fräulein Klein: Sehr gern.

Herr Weber: Auf Wiederhören, Fräulein Klein!

Fräulein Klein: Auf Wiederhören!

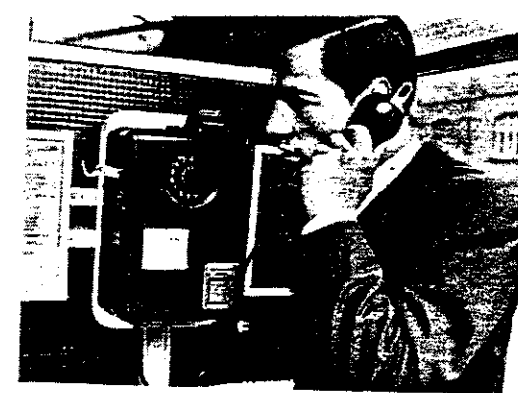
Was ist das?

Das ist ein Telefon.

Wer ist am Apparat?

Herr Weber ist am Apparat.

Er ist Ingenieur.



Wer ist das?

Das ist Fräulein Klein.

Sie ist im Büro. Wie ist sie?

Sie ist jung und hübsch.



Wer ist das?

Das ist Herr Hartmann.

Herr Hartmann ist verreist.

Ist Herr Hartmann morgen hier?

Ja, morgen ist er hier.



Wer ist das?

Das ist Frau Hartmann.

Ist Frau Hartmann zu Haus?

Nein, sie ist auch nicht da.

Wo ist sie? Sie ist in Berlin.





3 Am Kiosk

Herr Weber: Eine „Abendzeitung“ bitte und eine „Welt“!

Verkäuferin: Zwei Zeitungen, 80 Pfennig.

Herr Weber: Und wieviel kostet eine Karte?

Verkäuferin: Eine Karte 30 Pfennig.

Herr Weber: Hier bitte, zählen Sie!

Verkäuferin: Eins, zwei, drei, vier, fünf, sechs, sieben, acht, neun.
Das sind neun Stück. Möchten Sie noch etwas?

Herr Weber: Ja, Zigaretten, HB Filter bitte!

Verkäuferin: Neun Karten, das macht 2 Mark 70, Zigaretten eine Mark,
zwei Zeitungen 80 Pfennig, das macht zusammen 4 Mark 50.

Herr Weber: Hier sind fünf Mark!

Verkäuferin: Und 50 Pfennig zurück. Danke!

Herr Weber: Entschuldigen Sie, wo gibt es hier Briefmarken?

Verkäuferin: Briefmarken bekommen Sie im Postamt.

Gehen Sie erst rechts, dann links und dann geradeaus.

Herr Weber: Vielen Dank. Auf Wiedersehen!

Wieviel kostet eine Karte?

Eine Karte kostet 30 Pfennig.

Hier sind neun Karten,

– bitte zählen Sie!

Eins, zwei, drei, vier

Möchten Sie noch etwas?

Ja, zwei Zeitungen, bitte.

Eine Zeitung kostet 40 Pfennig.

Zweimal vierzig –

– das macht 80 Pfennig.

Wieviel kosten 10 Zigaretten?

Zehn Zigaretten kosten eine Mark.

Eine Zigarette 10 Pfennig?

– das ist sehr viel.

Ja, Zigaretten sind teuer.

Wieviel macht das zusammen?

Neun Karten, das macht 2,70 DM,

einmal Zigaretten 1,— DM,

und zwei Zeitungen 0,80 DM.

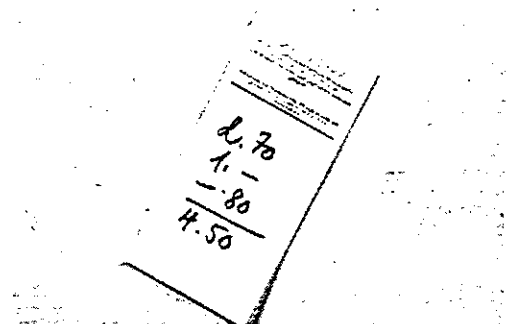
Das macht zusammen 4,50 DM.

Wo gibt es hier Briefmarken?

Briefmarken bekommen Sie im Postamt.

Dort gibt es auch Postkarten.

Gehen Sie erst rechts, dann links,
und dann geradeaus.





高崎第9

NEWS

1986.10.2

No. 18

通巻第130号

高崎市弓町74 上野道昭方 高崎第9合唱団

ベートーヴェンの言葉

その解決は聞く人にまかせる。性格的交響曲——あるいは、田園生活の思ひ出。あらゆる絵画的描写は、この曲に十分に表現しつくされている。田園生活を知っているものならば、誰でも、それぞれの標題なしに作者の意図を推察することができるであろう。人は説明がなくとも、音楽としてよりも、むしろふんいきとして全体を認めてくれるであろう。田園交響曲は絵画ではない。田園のよこびを呼びおこす感情を表現し、田園生活の気分を描いたものである。

〈オ6交響曲「田園」のスケッチ帳より〉

感覚を とぎすませて ベートーヴェンに取り組もう

ベートーヴェンのオ6番の交響曲「田園」は私にとって懐かしい思い出を持つ交響曲でもある。終戦による混乱のつづきを生き抜いて、とにかく何とか落ち着きを取り戻した昭和30年頃、一杯の珈琲で耳を傾けながら聴く音楽の中でもっとも深い「安らぎ」を手えてくれたのがこの田園交響曲であった。

ベートーヴェンは1808年のはじめに交響曲オ5番「運命」を完成、同じ年の夏には早くもこの交響曲オ6番「田園」が書き上げられている。この2つの曲を対比してみると、オ5番は運命という抽象的な心の内面を音楽として表現したものであるのに対し、オ6番は全く具象風景を忠実に写実化したような印象にとらわれる。しかし上記のベートーヴェンの言葉によってもわかるように、この音楽は単なる描写音楽と云うことばかりでなく、その中にこめられた感情の表現である。既に耳の聞こえなくなったベートーヴェンにとって、自然こそが最も自由に振舞える世界であり、最も安らぎと慰めをもたらしてくれる唯一の場所となっていたのであろう。そういった意味でオ5交響曲「運命」とオ6交響曲「田園」とは対照的な表現を成しているとは云え、その底流にあるベートーヴェンの心の動き、ヒューマニズムは共に生命に対する讃歌であるように私には思える。

今日本の「田舎」の何処を歩いても、もはやベートーヴェンの描いた「田園」はない。かすかに幼い頃の記憶の中に残る牧歌的情緒だけが、「田園交響曲」の雰囲気を楽しめる唯一の感覚となっているのが悲しい。〈田中清巳〉



歌のひろば

わが青春・木曜日

〈ソプラノ〉 橘 トシ子

戦時色一色の中で青春を過ごした私には、毎週の木曜日が、唯一失われた青春を蘇らせてくれる日となりました。

終戦直後、下仁田町に30数名の団員による混声合唱団が生れ、その一員として夢中で歌ったあの頃が懐かし、退屈したらもう一度勉強したいと思っておりました。そんな矢先

きに、従妹（ソプラノ・金子アサ）に第9を歌う喜びを聞かされ、勇を鼓してお仲間入りをさせていただきました。

御指導下さる先生方、役員の方々の熱い情熱に接し、またまた私の「ハングリー精神」が沸き上がりました。夕食もとらず高崎へ向う名実共にハングリーな私に、どうぞ豊かな栄養をお分けいただけますよう、お邪魔虫で申し訳ございませんがよろしくお願い申し上げます。

還暦をドイツでオ9と共に迎えられたら??:と夢をみている欲張り者でございます。

3食昼寝つき これもオ9のおかげ

〈ソプラノ〉 田島弘子

みなさん、こんばんは、田島弘子です。

昨年のオ9演奏会の時、大町陽一郎氏から色紙をいただいた多摩川弘子のその後の名前です。まだまだ人妻にしてしまうにはもったいない23才という若さで結婚してしまいました。今3食昼寝付きのいい身分です。

働かなくてもちゃんと毎月お金を持ってきてもらえます。会社でおこられたり、にらまされたりなくて、もうそんなこととんでもないことです。ごはん作って洗濯して掃除して昼寝して。あとは庭に飛んでくるすずめをながめて、のらねこをおいかければいいのです。毎日のんびりできて、とてもいいですね。それもこれもオ9のおかげです。オ9合唱団様ありがとうございました。

おれついでに最近なんとなくひまです。私のように家でのんびりしている、そこのおはさん！私に一言声をかけて下さい。ひまな時間をいっしょにいかがですか。

次回には ひまな田島弘子のその後をお知らせします。

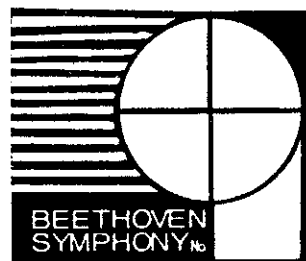
大沢精市・天田美佐子 ジョイントリサイタル

'86.10.17.(金)

シュベルト 名歌の夕

前橋市民文化会館小ホール

ピアノ 大沢 栄子



高崎第9

NEWS

1986・10・9

No. 19

通巻第131号

高崎市弓町74 上野道昭方 高崎第9合唱団

ベートーヴェンの言葉

運命よ、汝の力を示せ。われわれはわれわれ自身の主ではない。きめられたことは変えられてはならぬ。かくあれかし！

NHK 趣味の講座 “第9をうたおう”

月 午後7:30 再 土 午後5:30 10月6日より

毎年年末になると全国各地で「オ9演奏会」が行われ、今日本ではオ9ブームが起っていると変わっています。そこでNHKではアマチュアコーラスのために「オ9」のオ4楽章を13回にわたってレッスンし歌うことの楽しさを味わってもらうオ9講座を教育テレビで放送します。指揮と解説は井上道義（新日本フィルハーモニー交響楽団音楽監督）です。既に6日（月）の分は放映済みですが11日（土）の再放映を逃さずご覧下さい。また録画出来る方は今後の参考に記録して下さい。放映予定は次の通りです。

オ1回	10月6日	10月11日	〈オ9〉演奏を前にして	その1.「初演のオケは、コーラスは」
2	13	18	正しい発音・発声は？	その2.「アマチュア大歓迎のしくみ」
3	20	25	O Freunde! あい友よ!	その3.「不便なホルンとトランペット」
4	27	11月1日	歓喜の歌	その4.「高い音は出せません」
5	11月3日	8	じっくりただ努力	その5.「早すぎ遅すぎ極端な表示」
6	10	15	星のみなたに	その6.「衝撃のティンパニー・ソロ」
7	17	22	対立の構造—ニ重フーガ	その7.「再び不便な金管楽器」
8	24	29	絶妙のアサンブル	その8.「終楽章は“ドレミの歌”だ」
9	12月1日	12月6日	いよいよ大詰め	その9.「終楽章終りのくオ9」とは」
10	8	13	オーケストラと……（通しげいに）	①
11	15	20	“ ”	②
12	22	27	“ ”	③
13	29日	—	総仕上げ	その13.「歌い手は何楽章で入るのか」



歌のひろば

くもない物を貰い、然して食べたくもないものを並べられても決して嘲笑うでもなく、只管若い者に合せてる姿を見ると、なんぞいじらしい—く思ってしまう。

敬老の敬は尊敬の敬で、辞書を引く迄もなく「たつとうび、うやまう」である。昔の事を言うのもナンだが、老中、大老と呼ばれ重鎮され尊敬されたのは城の中だけではない。庶民階級の祖父達も、ドンとしての風格があったのだ。

『敬老の日』に貢物貰い嵩奉られて疑問も感じない素直な老人も臍甲斐無いが、風潮に流される若い者も、一種の偽善、思いやり、虚しさの様なものを感ぜないのであろうか。双方が善人だけに遣らむ方無しなのである。因に数年前娘に私が、『母の日』だから何か呉れないのか、と持ち掛けたら娘曰く、（母の日は母親が胸に手を当て反省する日）と否された。フン！（'86.9.17記）

来週よりチケット配布 目標は1700枚

一般 前売 ¥3,000 当日 ¥3,500 高校生以下 ¥2,000→¥2,500

練習も佳境に入ってきましたが、演奏会のタイムリミットも刻々と近づいてきます。これから本腰を入れてオ9に取り組むシーズンです。いつものことながら、私たちの手創り演奏会の成功を期するためには、大勢の聴衆に来て頂くことが不可欠の条件です。このことは言うは易く、仲々行い難いことでもあります。より大きな感動、より豊かな充実感、より素晴らしい歓びを得る為の関門でもあります。知人、友人、家族はもちろんのこと、隣近所、親類縁者に至るまで、オ9演奏会に来て貰うよう積極的にアタックして下さい。最低1人10枚のチケットを責任持って消化しましょう。



高崎第9

NEWS

1986・10・16

No. 20

通巻第132号

高崎市弓町74 上野道昭方 高崎第9合唱団

本日よりチケット配布

第13回演奏会の成功に全力を!

序曲はコリオランに決定

演奏会まで残るところあと2ヶ月となりました。いよいよ本日から演奏会チケットが発売される訳ですが、前号でお知らせしたとおり消化目標は全部で1,700枚です。最底責任枚数10枚は必ず売れるようにして下さい。高崎第9合唱団は団員1人1人の力を集めた手創りの演奏会集団なのです。苦しみを乗り越え歓喜に至る—その為には歌だけでなく財政基盤の確立にも努力しましょう。なお未定だった序曲は大町先生と協議の結果、ベートーヴェンの序曲「コリオラン」に決定しました。

今年のソリスト

ソプラノ 常森寿子



東京芸術大学卒業。阿部幸次、浅野千鶴子に師事。1966年、「カルメ」のミカエラでデビュー。その後「マノン」のグゼットなどに出演して1968年に渡欧。ローマ(サンタ・チエチリア音楽院)、ジェナ、ミラノ、ルガーノ(スイス)に留学し、ジョルジョ・ファバレット、ロート・マーリングに師事。

その間1970年にロニーゴ国際音楽コンクール第2位、ジュネーブ国際音楽コンクール第3位・銀賞を受賞。

1972年に帰国。「フィガロの結婚」のズザナ、「ドン・ジョヴァンニ」のツェルリーナ、「ジャンニ・スキッキ」のラウレッタなどを歌うばかりサイトル、N響定期演奏会、他のコンサートで活躍。1977年には「フィデリオ」のツェルリーナ、「ルチア」のルチアなどの名演でウィーン・ワルドルフ・オペラ賞、第9回鳥井音楽賞(現サントリー音楽賞)を受賞。

その後も「カルミナ・ブラーナ」のソプラノ、「ウィンザーの陽気な女房たち」のアンナ・ライヒ、「ヘンゼルとグレーテル」のグレーテル、「真夏の夜の夢」のタイターニアなどで活躍。又、1983年秋に行ったりサイトルに代わって芸術祭大賞が贈られた。1984年「椿姫」のヴィオレッタを、1985年「魔笛」の夜の女王を歌う。(二期会会員)

10月30日は大町トッスンです。Pm 6:30 時間厳守。

歌えることの楽しさ

〈ソプラノ〉引田貴美枝

歌の

朝夕は、だいたい涼しくなり、日も短くなってきて、虫の音を聞くと、気分が落ち着き、ほっとするこのごろです。

季節はいよいよ芸術の秋へと移り変わろうとしていますね。

私の一日は、朝の歌で始まり、帰りの歌で終わります。その間、5~10曲くらいは、毎日楽しく子供達と歌っています。何事も白紙の状態から物事を見つめ考える子供達と接していると毎日が新鮮であり、一瞬一瞬とても大切な時期を過ごしていることを感じさせられています。

歌を歌う時も、口の開け方、表現の仕方などその他言葉使いや、動作まで恐いくらいまねされてしまいます。毎日子供達と一緒に楽しい反面時々「大変な仕事だなあ」と感じることも時々あります。でもそんな時は第9に来て、大きな声を出して歌っているうちに、いやなことも忘れてしまうのです。

初秋を感じ始める今、冬の演奏会に向けて昨年よりもすばらしい、演奏会になるよう、がんばりたいと思います。

P.S 今年の演奏会は、私の誕生日です。何か Present が頂けるかしら? 宜しくね!

※ この原稿は 9月18日に頂いたものです。カットも本人が描かれたものです。〈編集子〉



ベートーヴェンの言葉

わたしも、あなたも御存知の通り、かわいい子どもの父親です。顔面3,400フロリンの年金では三か月一人で生活することさえできません。それに、あわれな孤児を養うという重荷が加えられました。わたしの境遇をよりよくするためには、合法的な手段に訴えるよりほかにありません。へ短長の四重奏曲も世話して頂きたいと思っています。そしてその出版予定日も知らせて下さい。わたしは、それを当地と外国とで同時に出版したいと思っていますから。ピアノとチェロのための作品102番の二つのソナタも同様にお願いします。条件は全部あなたにおまかせします。(弟子のニートに宛た手紙より)

ベートーヴェンのパトロンであり友人でもあったロアコウツ公が死去したため、年金が減少し、甥カールの問題もあって、生活に困窮していた様子がこの手紙からよく読み取れる。



高崎第9

NEWS

1986・10・23

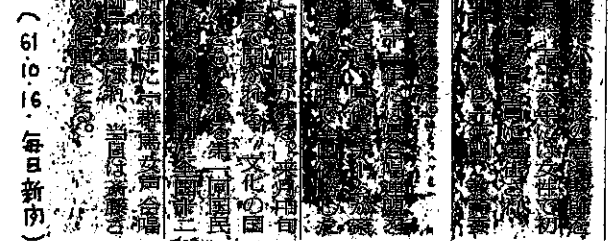
No. 21

通巻第133号

高崎市弓町74 上野道昭方 高崎第9合唱団

ベートーヴェンの言葉

自由と進歩は、生活全体においてもそうであるように、芸術における目標であります。私たち現代の芸術家が先人ほど堅実でないとしても、文明の洗練は少くとも多くのものを拡大しました。



(61.10.16 毎日新聞)

◀ 斉藤民団長 文部大臣表彰に輝く

わが高崎オ9合唱団の団長でもある斉藤民先生が別項記事のとおり、文部大臣表彰に選ばれました。団員一同、心よりお祝い申し上げたいと思います。

またこれを機会に後輩のご指導・鞭撻により一層のご活躍を祈念します。

▼ 来週は大町レッスン PM6:30 前に集合のこと

次週10月30日はオ1回目の指揮者レッスンです。午後6時30分は練習開始時刻です。会場はいつも6時には開いて居りますので早目にご集合下さい。

大町先生には昨年もお世話になりましたが、去年と同じかどうかわかりません。むしろ毎年新しいオ9づくりをなさっていると思われるので、必ず楽譜と筆記用具を持参し指示事項を記入するようにして下さい。なお男性が少いので出来るだけ多くの経験者に呼びかけて下さい。



音楽について思うこと

〈ソプラノ〉塚越 美哉

私には好きな音楽がたくさんあります。クラシック音楽はもちろんのこと、それ以外にも、ジャズ、歌謡曲、ロックなどビートのきいた音楽も好きです。また、もう1年も前になりますが、去年の10月にインドネシアのバリ島に行ったことから、民族音楽がとっても好きになりました。

バリ島は民族音楽をとっても大切にしている所で、ごく一般の人で仕事が終わった夕方に、誰が決めたわけでもなく、仲間の1人が楽器をたたきだすと、その仲間が自然に集ってきて音楽を奏でたりして、生活の中に自然に音楽が入りこんでいるほんとうにすばらしい所でした。私たち日本人にも箏や三味線などという民族楽器や音楽がありますが、一般の人たちの中では、生活の一部どころか、かえって敬遠されているような感じがします。

このオ9合唱団のみなさんのように群衆の一部分でさえ、こんなに音楽の好きな人がたくさんいるのですから、日本人にしかない音楽というのをもっと大切にできたらいいな！なんて思ったりしています。(ナマイキなことすみません……)

.....

今年のソリスト

アルト ^{つじ} 辻 ^{ゆうこ} 宥子

辻宥子(アルト)

シドニー州立音楽学校を経て国立音楽大学卒業、同専攻科修了。エリザベストッド、佐々木成子、武岡鶴代、西内静に師事。1969年、オ4回民音コンクールオ3位入賞、同年秋ウィーンに留学。

1970年、ミュンヘン音楽コンクールオ3位。'71年バルセロナのマリア・カナルス・コンクールオ2位、オランダのヘルトゲンボッシュ・コンクールオ1位に入賞。その間、各地でバッハの「ロ短調ミサ」、ヨハネ受難曲、ロッシーニの「スタバド・マーテル」、F. マルトンの「トリスタンとイゾルデ」などを歌うほか RCA でラモールの「カストルとポルクス」、ヘンデルの「ユダ・マカベウス」をレコーディングし、'74年春に帰国。コンサートではマーラーの「交響曲オ2番」、バッハの「マタイ受難曲」、ベートーヴェンの「交響曲オ9番」、ヘンデルの「メサイヤ」、エルガーの「キングダム」などをN響、東フィル、東響、京響などと協演。

オペラでは'74年に「マクベス」のマクベス夫人をはじめ、'80年「ハンゼルとグレーテル」の魔女、'81年の「マイスター・ジンガー」のマツダレーナ、'83年の「ファルスタッフ」のクイックリー、「ジークフリート」のブリュンヒルデを見事に歌い、その音楽性が高い評価を得る。(二期会会員)

※ 辻宥子さんは高崎オ9では初めてです。どんな歌がきけるか楽しみです。〈編集子〉



高崎第9

NEWS

1986.10.30

No. 22

通巻第134号

高崎市弓町74 上野道昭方 高崎第9合唱団

ベートーヴェンの言葉

そうです。魂を感動せしめるものは、上から来なければならない。そうでなければ、それは単なる音楽—精神のない肉体です。—そうではありません。精神のない肉体とは何でしょう。ちりか土くれ、そうではないでしょうか。精神はこの俗界から上昇しなければならない。その俗世界のなかに神の火花は、ある期間束縛されているのです。そして農夫が、貴重な種を託する田畑のように、彼は種を開花せしめ、多くの実を結ばせるのです。こうして豊かにされた精神は、そこから自分が流れ出ているその根源に向ってのぼっていきこうと努力する。なぜならば、たゞ、確固不拔の努力と授けられた^{もろもろ}諸々の力とをもってのみ、被造物は、無限なる自然の創造者と維持者とを敬うことができるのです。

今晚は！ 大町レッスンです。

メモの用意はいくですか

心の通う合唱づくりを

今日は今年に入って初めての指揮者レッスンです。昨年歌った団員は大町先生の指揮ぶりについては至極済みですが、しかし音楽の演奏は一回毎に変容するものです。従って楽譜に昨年の書きこみがあるからいいやなどと思わないで下さい。今年の大町先生のご指示がどのような変化をもたらすのか—私たちの期待する楽しみの一つでもあります。新入団員は勿論のこと、すべての団員がメモをとるようお願いいたします。

毎年のことですが、この指揮者レッスンを境に、合唱はごまかい仕上げの段階に入ります。演奏会までの練習回数も残すところ僅か7回程ですので、これから練習は絶対に休まないで下さい。

また練習と並行してチケット売りも団の運営にとって欠かせない重要な事柄です。今年の目標は1,700枚ですから、団員1人当たり15枚とかなり厳しい状況ですが、苦しみを乗り越えてこそより大きな歓びが訪れるものです。自分だけ歌って楽しめれば良いということではなく、本当に心の通い合える合唱づくりの為是非チケット消化にも努力して下さい。



大野徹也(テノール)

今年のソリスト

おいのそつや
テノール 大野徹也

東京芸術大学卒業。同大学院修了。渡辺高之助、福島芳明、三村祥子に師事。1977年二期会オペラ「魔笛」(モーツァルト)の武士に抜擢されたのをはじめ、「ナクソス島のアリアドネ」(R. シュトラウス、演奏会形式)のバッカス、東京室内歌劇場の「アンジェリク」(イペール)のイタリア男などを演ずるほか、ベートーヴェンの「交響曲第9番」、モーツァルトの「戴冠ミサ曲」などのコンサートにも出演。

1981年才16回民音コンクールオニ位入賞。「ニュールンベルクのマイスタージンガー」(ワーグナー)のアイズリンガー、翌1982年には「アイター」の使者を歌い、8月、9月の二ヶ月間ウィーンに留学。帰国後は船橋市民オペラ「椿姫」のアルフレッドを演じた。又1983年には「ジークフリート」(ワーグナー)のタイトルロール、新日フィルの「ラインの黄金」(演奏会形式)のローゲを、'84年には「椿姫」のアルフレッドを見事に歌い、'85年「魔笛」のタミーノ、「ヴォツェック」の鼓手長とオペラのレパートリーをひろげ、今やオペラ公演には不可欠な存在となっている。(二期会会員)

週一回のストレス解消

〈ソプラノ〉清水史子

はじめまして。今年入団しました、K高の2年です。合唱は小学生の頃からやっていましたが、我が校には合唱部がなく、2年になってからは、音楽の授業さえもなくなってしまい、“どこかで思いっきり歌いたい”という欲求にかられて入団しました。でも正直なところついていくのが精一杯という感じです。

それでも週一回のオ9は、私にとってストレス解消でもあり、何より、年令も職業も住んでいる所も全然違う人たちが集っているだけに面白いです。時々こんなすごい人たちと歌っているんだなあ……と、もうそれだけで感激してしまうのですが、一緒に歌っているからには足を引っ張らないように頑張りたいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。

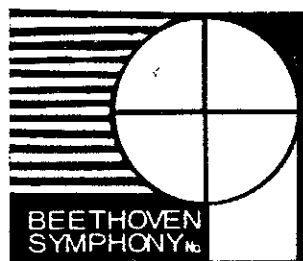


松原真介先生

アメリカ
カナダの旅へ11月11日～26日まで
留守になります。

わがオ9合唱団のホーフ松原真介先生が、来る11月11日から11月26日まで、文部省の教員海外派遣の一員としてアメリカ、カナダの小、中、高校の視察に出掛けます。22名の教員が行くようですが、そのうち20名は義務教育課程の先生で、1名は教育センター、残る1名が高校課程、すなわち松原先生というわけですね。

サンフランシスコ、ニューオリンズ、ガルフポート、ニューヨーク、バンバー、ポートアルバーニ、シヤトルを全て帰国予定。街無事でお元気に。



高崎第9

NEWS

1986.11.6

No. 23

通巻第135号

高崎市弓町74 上野道昭方 高崎第9合唱団

ベートーヴェンの言葉

ここで、この自然の創り出したものにかこまれて、わたしは、しばしば幾時間もすわっている。そして、わたしの感覚は自然の生んだこどもに見とれている。こゝでは尊厳なる太陽は、人の作ったきたならしい屋根によって^{おい}被いかくされない。蒼空^{あかぞら}はここでは、わたしの気高い屋根である。夕方に、わたしは空を、驚きの目を見張りつつ見、そして永久に彼の輝きのなかに、自分を振り動かしている太陽または地球と呼ばれる光体の大群を見る時、わたしの魂は、この無限の彼方にある天空に向って、振り動いていく。そして、あらゆる被造物が、それから流れ出、また、新しい被造物が永遠にそれから流れ出てくるその源泉に向って振り動いていく。

第9は精神で唱い上げるもの

音だけでなく心も充実させて

10月30日、第1回目の指揮者レッスンが行われました。既に昨年からの団員の皆さんは、大町先生とはすっかり顔なじみということもあって、先生からも順調な仕上がり具合だと講評がありました。しかし先生の話の中にもあった通り、ベートーヴェンのオ9は音楽的なことだけではなく、最も大切なことはその精神を唱い上げることでしょう。

今日のベートーヴェンの言葉からもわかると思いますが、彼の思想は宇宙的であり、自然の巡環というエネルギー不滅の宇宙の無限の彼方にまで自分の魂の波動を伝えずにはおかないその精神の表現が凝縮されたもの——それがオ9交響曲である——と理解したいものです。それだからこそ、この深遠にして高邁な曲に遭遇した(幸いにも)私たちは、新しい被造物の創造に向って情熱のすべてを傾注して行かねばなりません。

オ9交響曲に流れる情念はベートーヴェンの生涯のドラマであると共に、時代の変遷はあっても現代に生きる私たちにとって、その精神の世界は少しも変わっていないように思われます。苦しみを超えたとき、そこに求める真の歓びがきっと私たちを待ち受けている筈でしょう。

今年のソリスト

バリトン 栗林義信



東京芸術大学卒業。矢田部 勁吉、柴田 睦隆に師事。1956年、音楽コンクールオ1位受賞。'57年、文化放送音楽賞受賞。'58年、イタリアに留学。ヴィオッティ国際音楽コンクール金賞受賞。毎日音楽賞受賞。1961年帰国。全国にわたる多岐の演奏活動を行う。又、ソ連、中国、東南アジア諸国でもオペラを歌う。

1973年、毎日芸術賞。'76年、オ7回サントリー音楽賞受賞。'82年、オ32回芸術選奨文部大臣賞受賞。

これまで「トスカ」、「椿姫」、「リゴレット」、「オテロ」、「ドン・カルロ」、「蝶々夫人」、「夕鶴」など20に余るオペラの主役をレパートリーとし、又、「交響曲オ9番」(ウェーバー)などで全国主要オーケストラと共演している。(二期会会員)



第9雑感

<ソプラノ> 金子アサ

向もなくオ9の季節、12月がやってくる。そう、あれは何年前のことだろう。たしか長女が高2の時、「オ9と一緒に歌おうよ!」ということと一緒に合唱団に入った。同じパートに並んで一生懸命歌ったっけ。

そしていよいよ演奏会の日、白いブラウスに黒のロングスカートでステージに立った長女の大人びて見えたこと……。その子も今はOL2年生。機会があればまたオ9を歌いたいと言っている。今年の高崎オ9には、はるばる東京から聴きにきてくれることになっている。オ9の感激と親子で出演できた喜びは、今でも忘れられない思い出。その時の記念に「親子賞」とかで、山田一男先生のサイン入りポスターを頂きパネルにして大切に飾ってある。

数年前に比べ素晴らしい声の方(男女とも)がたくさんいらっしゃるのに感嘆した。プラスα、ソプラノ等、声色を描えるようがんばりたいと思う。

以前テレビで、芥川也寸志さんが、日本でオ9を歌う人は多いが、ドイツ語の意味を理解して歌っている人は少ない。例えば悲しいところなのに喜びの表情で歌っている人が多いのは云々……。と言うのを聞き他人事ではなく思った。幸い今、ドイツ語の初歩を福田朋英先生が熱心に教えて下さるので、本当に感謝している。もっと大勢の方が一緒に教わって下さればとも思う。因に、福田先生はいつも早く見えて、椅子を並べて下さっているが、これもまた、感謝感激。高崎オ9に今後益々栄光あれ!

高崎第9

NEWS

1986.11.13

No. 24

通卷第136号

高崎市弓町74 上野道昭方 高崎第9合唱団

ベートーヴェンの言葉

服従せよ。お前の運命に服従せよ。お前は自分のために存在できるのではない。それはただ他人のためである。お前には、お前の芸術以上に、お前を幸福にするものはないのだ。おゝ神よ。わたしに自分を征服する力をあたえて下さい。

来年の演奏会は群響40周年に相乗り

小沢征爾指揮 団員募集は受験者を対象に

11月7日午後7時より第2回運営委員会が高崎市中央公民館の第1学習室で開かれました。この運営委員会では、来年の予定である小沢征爾指揮による第9演奏会についてどのように取り組んで行くかが話し合われました。

来年のオ9演奏会は、群響創立40周年記念演奏会として小沢征爾指揮によるオ9演奏会を群響主催で行いたいということで、去る10月14日、これに関する連絡会議が開かれ、その中で合唱団は高崎オ9と高崎混声をお願いしたいと提案がありましたので、この提案を踏まえ、団としての方向性を検討して行くことになりました。とりあえずオ9合唱団としては団費8,000円、経験者を対象に団員募集をしていくことを決定しました。

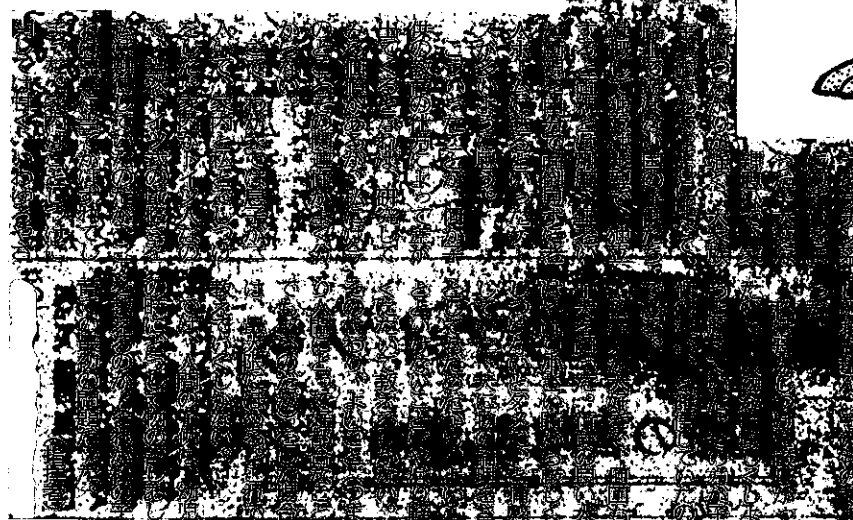
暮の風物詩 ㊦9ポスター貼り がんばる!

冷雨降る11月9日、日曜日の午後、皆忙しおしでの集合、各方面別に8班を編成し、演奏会ポスター貼りを行いました。もう既に何回か参加しているため、大体どのあたりに掲示板があるか知っているため作業もスムーズに進行しました。予定の2時間でほぼ100枚を消化することができました。街角に才9のポスターが見える頃になるともう今年もおしまいです。一年の締めくりにふさわしく、当日の演奏会に沢山の人に来て貰えるようポスターをあなたの家のそばへも貼って下さい。又チケットの販売もお忘れなく。参加の皆さんご苦労様でした。

〈参加した人〉 茂木、岡田、上原、羽鳥、渋谷、新島、吉井、竹沢、阿部、渡辺、松本、以上11名です。

連年の大旱、饑饉、疫病の三番の
災に罹りて、東北諸國の
人々皆飢死せり。又本年
「オホムシ」の人々も、俄かに
て陸奥國に侵入し、今しも
未だ奮闘中である。がウチ
ン察の「ムリヤ・スベイツ」
兩族の國々とは、カトリッ
ク教を奉ずるもの、
やうな事はない。

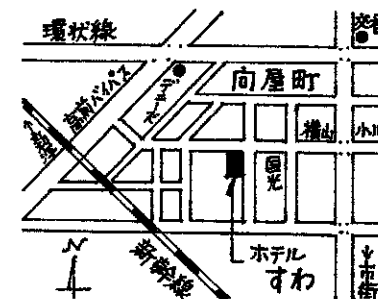
例へば、ウチンとウチンは、
夜中の静を打破した詭譎謀略で
進んでゐるが、ドウシテは後
の八時が颯々の暗闇となつて
いて、いふから供は、珍味遊び
たゞでも、氣が騒動的に傳か
しつて、どうも、一車であ
まり、この國には、何とも氣
が付くのだが、トイタ、オヒ
ストリア、スイス、北歐とい
つた國では、日中子供が路上



恒例の 第9望年会

日時 12月20日(土) PM.6:00
場所 高崎市問屋町 ホテルすわ
会費 ￥3,000 (申込時に払込)
申込 事務局松本(46-0397)迄

語未未。
飲食豐富。
歌謠大聲可。





高崎第9

NEWS

1986.11.20

No. 25

通巻第137号

高崎市弓町74 上野道昭方 高崎第9合唱団

ベートーヴェンの言葉

勇気、からだがどんなに弱っていても精神で打ち克ってみせよう。
25歳、それは男たるすべてがきまる年だ。悔いをのこしてはならぬ。
(1795年)

ベートーヴェンの一生は恐らく自己にうち克つ強じんな精神によって支配されていたことは間違いない。それは彼の音楽の中に一貫してつらぬかれている精神であり、現代に生きる私たちにとって最も求められている精神でもあろう。悔いのない演奏会を私たちも作らなければならぬ。



しびれる足に 鞭打って

〈ソプラノ〉 田島 弘子

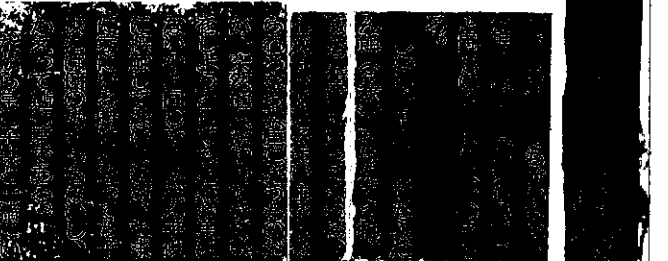
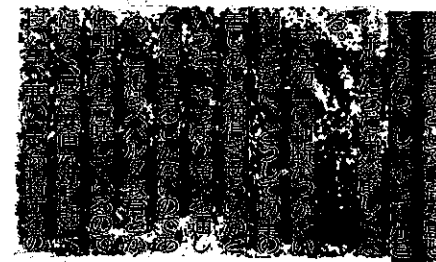
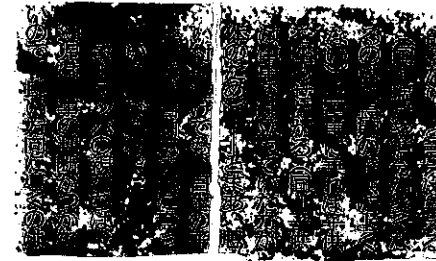
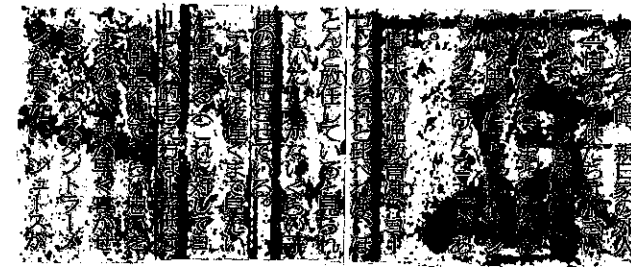
No.18の原稿で「次回にその後をお伝えします。」と書いたところ早速、原稿依頼がきてしまいました。季節はどんどんかわっているというのに、私の方はかわりはえもなく昨年の毎日を送っております。が、ある土曜日のこと、主人と富岡のとあるスーパーへ買い物に行った私はな

んとそのコンクリートの階段で転んでしまったのです。

右足が落ちてあわや階段の下まで頭から落ちそうでした。なんとかそれは避けたいと、その場にとどまろうとしました。しかし、ヒールのある靴をはいていた為、足をついたらそのはすみにヒールがこけて捻挫してしまいそうです。これは座るしかない。とまあほんの一瞬にいろいろなことを考えて、足を両側に出して座るといふか、階段の今いる所の下の段に足のすねの所をついて止まりました。上から知らないおばさんの「だいじょうぶ？」という声がします。前を行っていた主人が振り返って「どうしたんだ」という顔をしています。「いたいよー」すねの皮がすりむけて血がじわつとにじんできます。早く帰りたいと思っても、買い物か済んでいません。じんじんしてしびれている感じの足に鞭打って引きずりながらやっとの思いで買い物を済ませ家に帰りました。足を見るとすりむけた所がぷっくりはれています。また、きずもものになってしまいました。

あしたは楽しい「ポスター貼り」という日のことでした。行けなくてごめんなさい。足がいやがってしまったのです。

※ 新妻の奮斗が目に見えるようです。でもあんまりタマにキズ(旧姓多摩川)になりませんように(編集者)



200円のを！

「インドシナ難民高校生の
奨学金募金」抽選発表

当り番号券は、書留郵便で下記までお送り下さい。賞品は宅配便等でお送りいたします。

当り番号	テレビ	ネクレス
自動車 021451	071305	ブローチ 078148
バイク 034471	165417	106282
カトリック難民定住委員会 010711	ラジカセ 058521	086683
Tel. 0272-85-4449 166101	110298	031974



高崎第9

NEWS

1986.11.27

No. 26

通巻第138号

高崎市弓町74 上野道昭方 高崎第9合唱団

ベートーヴェンの言葉

私には作曲を(それがいったんできあがった以上)、修正するといった習慣はない。部分を変えると曲全体の性格が変わるという真理を私は確信しているので、そんなことはこれまで一度もしなかった。

(トムソンに)

本番へ Go! 男性は 白蝶ネクタイに イメチェン

心にゆとりを持って検舞台へ

だんだん本番が近づいてきます。幕れが迫ってくるというあわただしい時期ですが、せめて心にゆとりを持ってステージに立ちたいものです。経験者は既にご存じのことですが、初めての方も多いので、演奏会への準備をお知らせします。

服装

男子は黒の上下のスーツ、黒靴、白ワイシャツ、白の蝶ネクタイ。従来は黒の蝶ネクタイでしたのでお間違えないようにして下さい。用意の無い方には団事務局が纏めて購入します。1本700円です。ご利用下さい。

女子は白のブラウス、黒のロングスカート、黒靴ですが、靴はできるだけかかとの低いものにして下さい。アクセサリはキラキラ光るものは避けて下さい。

チケット

チケットの精算は演奏会当日の朝、受付の際に行って下さい。今回は当日売りは、一般、学生券共500円高となりますので、ご諒承下さい。残り僅か2週間余ですが私たちの演奏会を成功させる為、割当分は必ず消化しましょう。

行動

当日の控室は着換えなどのため混雑します。また役員からの連絡も死角不徹底になり勝ちです。指示があったら素早く行動しましょう。勝手に外へ出たり、自分本位に行動することは謹しみましょう。

舞台

歌はすべて暗譜です。本を持って舞台へ上ることはできません。ゲネプロの時に譜を持って来る方がいますが、これも感心出来ません。あと2回の練習に全力を傾注しましょう。もし、本番中に気分が悪くなったりした人は、我慢せず、だまって静かに外へ出て下さい。倒れてからでは演奏にも支障となります。今年は昨年と同様、第1楽章から舞台へ上ることとなりますが、第3楽章までの間、居眠りなどは絶対にしないで下さい。

次週の
12月4日
は最終の
大町
レッスン
です。

休まず遅れずに

第9ニュース
市橋希集
メロディアン

第9望年

今年のごときは
さびしさは
忘れて
来年に望みを
託しましょう。

12月20日(土)

Pm. 6:00

ホテル すわ

会費 ￥3,000

申し込み事務局松本





高崎第9

NEWS

1986.12.4

No. 27

通巻第139号

高崎市弓町74 上野道昭方 高崎第9合唱団

ベートーヴェンの言葉

音楽はあらゆる知恵、あらゆる哲学よりいっそう高度の啓示である——私の音楽の意味を見ぬき得た人は、他の人々がそこではいまわっているあらゆる悲慘から脱け出るであろう。

(1810年、ベッティーナに)

演奏会当日は 役員はA9:00 団員はA9:30に集合

チケットは? 暗譜は? 風邪をひくなよ!

演奏会本番まで練習はあと1回だけとなりました。年末に向って各自多忙な日々を迎えることとなりますが、先ず健康には一番留意して下さい。風邪などをひきますと折角楽しみにしていた演奏会にも出られなくなってしまいます。それなら、お手持ちのチケットはありませんか。私たちの演奏会はすべて私たち団員の責任で開催しているものです。是非割当分は全部消化するよう努めて下さい。歌はすべて暗譜です。あとは指揮棒に従って緩急自在に歌えるよう家に帰ってから充分練習して下さい。

さて当日は下記に従って行動します。きめられた時刻を守って演奏会にのぞみましょう。

- AM. 9:00 役員、事務局員は音楽センターオ1会議室へ集合。分担事務打ち合せ。
- AM. 9:30 一般団員集合。出席受付、チケットの精算、その他。接待係集合
- AM. 10:30 発声練習(オ2会議室)
- AM. 11:00 ゲネプロ(舞台)、終了後昼食ののち更衣。男性控室はオ1会議室、女性控室はオ2会議室。更衣後は外出禁止。
- PM. 0:30 会場係集合(切符のもぎり、精算、当日売り、招待受付等)
- PM. 1:20 開場。(お客さんが入ってくるので、ステージ、ロビー等出歩かないこと。)
- PM. 2:00 演奏開始。コリオラン序曲が終わってから小憩ののち合唱団員から入場。
- PM. 3:30 終演。更衣ののち直ちにレセプションの会場作り。(オ1会議室)
- PM. 4:00 レセプション開始。PM 5:30 終了。後片付け。

※昼食はサンドイッチ、ミルク等を団で用意しますが、受付時に¥500をお納め下さい。

居直りの「禁二浪」

〈バス〉 小玉 泰孝

最近、私は自分のことを「禁二浪」と名乗っています。冬の気配が感じられ、受験生にとっては非常に気の重いこの時期、An die Freude が身にしみました。高崎第9のモットーである Durch Leiden Freude, そして男声合唱、英訳すると Thus, brother, you should run your race. As a hero going to conquest.

というところでしょうか。これを念頭に置き、「禁多浪」にならないように、今後も頑張りたいと思います。11月13日 〈テ112 文京区目白台1-11-2〉
く苦斗する浪人の悲痛な叫びが伝ってくるようです。駄目なら高崎オ9へ帰って来いよ! 編集者



歌のひろば

第3回
運営委員会

末年の「小沢征爾」は「第九合唱団」に統一

11月27日、練習終了後オ3回運営委員会が開かれました。議題は来年度の群響40周年の記念オ9演奏会についてでしたが、既報のとおり群響から提示のあった高崎オ9合唱団と高崎混声合唱団の二者出演については、合唱団同志で話し合った結果、「高崎第九合唱団」として一本化することになりました。従って「小沢征爾で歌うオ9」の運営には双方から4名宛の代表を出し合い、合唱部門の取りまとめを行っていくことが諒解されました。

オ9合唱団からの代表は、今までの会議室通から、運営委員の渡辺義文、若井昂、事務局長上野道昭、事務局次長松本茂晴の4名とすることも決定しました。詳しいことはこれから話合って決められますが、1988年以降については高崎混声合唱団はオ9演奏会は一切行わないと説明されましたので、1980年以来、高崎における「二つのオ9」問題は自動的に解消されることになり、名実共に「オ9合唱団」として統一されます。

又、両者のこの合意を近日中に群響にも説明し、合唱団運営は合唱団サイドの自主運営に任せて貰うよう申し入れると共に、「団員募集」のチラシを今年の演奏会に入れらるよう条件(具体的な要綱)の提示を要請することになりました。

第9演奏会記念

テレホンカード発売!

1枚1,000円

恐らくクラシック演奏会では初めてと思われるテレホンカードを演奏会場で発売予定です。コレクターの垂涎の的となること必至です。団員はすぐ予約を!

足利第九へ男性の応援を!!

12月7日(日) 足利市で行われるオ9演奏会に男性10名の応援依頼がありました。高崎第9も同じように足利オ9に依頼しています。是非共御協力を。



高崎第9

NEWS

1986.12.14

No. 29

通巻第141号

高崎市弓町74 上野道昭方 高崎第9合唱団



ベートーヴェンの言葉

やがて神の玉座に上りゆかん。
わが苦しみの美しき報いとして。

またベートーヴェンはこうも言っています。「進め、芸術の天空へ高く高く登るくらい静かなそして純粋なそして清浄な喜びはない」と。このたった半年間の練習で私たちの第9が、ベートーヴェンの求める高い芸術性の表現に及ぶべくもないことは百も承知ですが、少くともこの第9合唱団が存続することによって、より多くの人々がベートーヴェンの魂に触れる機会を持つことができることを誇りに思います。熱い心で「至福の歓び」を思存分唱いあげましょう。



歌のひろば

いま、本番を前に

副団長 阿部 延

この6ヶ月間「カ動感」を目標に、各自がそれぞれの課題を持ち、ねばり強く取り組んできましたが、いよいよ本日、本番をむかえました。ほんとうに長い間ご苦勞様でした。本日の演奏がすばらしいものとなるように、演奏する上の心構えについて全員で確認しておきましょう。

音楽のような、時間による芸術では、何よりも「準備」が大切です。例えば、最初のバリトン独唱の「Freude」に呼応する男声部の準備は如何でしょうか。……呼吸、FreudeのFの子音、Aの音の高さ、響き等々……心身一体となった直前の「準備」に万全を期しましょう。

また、それとともに、次のフレーズへ対応できる先きへの「準備」にも心がけましょう。

そして、喜びをたたえるフォルテの流れ、時折現われる神秘的な「ア」の部分では、全神経を針穴にむけるような、集中力が必要となります。個々の集中力を結集させて、感激の頂上を極めようではありませんか。

では再度「準備」と「集中」を年頭におきステージに上りましょう……。……最後の「Götterfunken」を歌い終えた時にこの曲は「Freude!」と答えてくれるにちがいありません。頑張っていきましょう。

12月20日(土)は

PM.6:00より

第9望年会です。

向陽町ホテルすわ ¥3,000

出ました! ¥1,000

第9テレホンカード

★13回演奏会 日付入り

★コレクターなら絶対見逃さない

'87.1.8(木) 6:30

第9新年会

ニューイヤークンサート開催
会費 ¥1,000 酒券持込可。
高松町 カトリック教会内

これから始まる「ストーブリーグ」=オ9に休みはありません

今日の本番が終ればもうオ9はおしまい—と思っている方が案外多いのではないだろうか。いま一度田員証の出席記録欄を良く御覧下さい。隔週ですが1月から5月までの練習日が印刷されている筈です。この期間、雪の下で寒さをじっと堪えている福寿草や雪割草のように、黙々としたオ9合唱団の活動が続けられているのです。この隔週レッスンの期間はもっぱら混声合唱といっても比較的やさしい、ハーモニーを楽しめる曲を中心に、譜読み練習をはじめ、個々のコミュニケーション作りも行っています。寒さにめげず是非お出で下さい。



高崎第9

NEWS

1987.1.8

No. 30

通巻第142号

高崎市弓町74 上野道昭方 高崎第9合唱団

ベートーヴェンの言葉

音楽は人々の精神から炎を噴き出させるばならぬ。

明けましておめでとうございます。1987年の黎明を皆さんはどんな気持ちで迎えましたか。一年の計は元旦にあり——とは申しますが過ぎ去り一年を振り返って見る時、年新たなる気概は、何処へやらといった至極は多くの方がお持ちのことでしょう。でもそれは決して無為に過ごして来たということでもありません。

昨年のも13回演奏会でも「合唱は管絃楽を超えた。」と高い評価を頂きました。これはひとえに現在の高崎オ9合唱団を形成してきた根強い市民運動の成果であると思います。そういった背景や歴史があったればこそ素晴らしい音楽が生まれ育って来たのでしょう。私たちはこの環境を大切にすると共に、これから益々オ9の合唱運動を推し進めて行かなければなりません。

冒頭に掲げたベートーヴェンの言葉は私たちの音楽に対する在り方を直接に指示したものと云えるでしょう。そればかりかこの言葉は音楽ということだけでなく、私たちの人生におけるすべてのことに当て嵌まる含意ある響きも持っていることに気付かされます。

1945年、日本は有史以来かつてない敗戦を味わいました。立憲君主制から主権在民の民主主義への大転換は明治維新の変革よりも激動と混乱を伴いました。そうした中から立ち上り現在の経済大国を築き上げた日本人に世界は驚異の眸を送っています。しかし一方で高度成長時代の消費政策は物質文明優先主義となり、豊富な文明の利器と引き換えに日本のこころが失われつつあることも衆目の一致するところでは。考え方が一様に「利己的」となり社会的責任が喪失されようとしています。云ってみれば「一銭の得にもならない」私たちのような文化事業には余り手を触れたいくないという人々が増えています。何時も自分の好きな時だけ享受するという受身の形だけでは決して進化することはありません。そこで一歩突き進むことによって自分自身の意志を持ち、自己の目標をもしっかりと掴み取る事ができるのだと思います。

私たち第9合唱団の活動が人々の心を揺さぶり、熱い炎を噴き出させるためには、先ず自分自身がそうならなくてはなりません。情熱を持って果敢にこの問題にチャレンジしましょう。地球上のすべての兄弟たちのために！そしてわが第9合唱団のために！



回顧 1986、展望 1987

事務局次長 松本 茂晴

オットマール・スウィーター指揮の今年最後であろう第九を聞きながらこの一年を振り返ってみる。様々な出来事のなかにこの一年を過ごしてきたが、とにもかくにも演奏会が無事に終わったことに対する感謝の気持ち一杯である。やいもするとしほみがちなムードのなか団員それぞれが頑張り素晴らしい演奏会が出来たことはこの一年の活動が次の年へのステップとなったことだと思う。

寒さ厳しき冬期レッスン、桜の下での楽しい花見、総会、秘声式、うだるような夏の練習、木の葉舞う頃には、仕上げもピーク、ポスター張りにチケット売り、慌しく過ぎるよいよい当日心配した当日の入場者もますますで、演奏も近年にない素晴らしいできばえで'86を締結することが出来た。望年会のなかでは、1987年へ向けてのいろんな抱負が語られこの年を終わることができた。年末の慌しいなか、墨田の第九やら、また大晦日には急転元日のTBS TV出演のことやらが舞込みでめでたき舞いの年の暮れでした。

1987は、いよいよ小沢との第九が現実の問題となってくる。群響との若干の話し合いが残されているものの、1986に負けない演奏ができるよう最善を尽くしたいものです。どのような形であるにしろ1987の成否がさらには、その次以降への第九のあり方に大きな影響をあたえるものと思われます。フィナーレが次のオープニングに結びつくようにしてはなりません。そのためには、この高崎の地に芽生え、今花咲こうとしている夢を我々の手で大事に育てていきたいと思ひます。

様々な忙しく過ごしている現在こそ何かひとつ夢中に馬鹿になるものを持ちたいものです。そういうことこそ無駄にして必要なことではないでしょうか。1987が更に素晴らしい年であることを願っています。(1986.12.31 徐寝の鐘を聞きながら)

今年、ドイツへの夢具体化へ

昨年は何やら掛け声だけに終わったような感じもありましたが、ドイツ公演に寄せる団員の期待は極めて大きいものがあります。ただこの企画を進めていくためには、団員の充分なコンセンサスが必要です。

行きたいと思っているだけでは仲々実現出来る問題ではありません。例えば必要な日数の休暇が取れるか、とか各パートのバランスはどうか、又渡航費の調達などは？等々越えなければならぬ難問が山積しています。これらの問題をひとつひとつ解決しながら具体化への道を探って行きましょう。皆さんの積極的な協力をお願い致します。



次回の練習は
1月22日(木)
忘れないでネ！



高崎第9

NEWS

1987・1・22

No. 31

通巻第143号

高崎市弓町74 上野道昭方 高崎第9合唱団

ベートーヴェンの言葉

なぜ私は作曲するのだ？ 私が心の中に持っているものは、外に出なければならぬ。だから私は作曲するのだ。

むっ！ お酒が足りない！

先生方 大ハッスル

楽しかった第9新年会

1月8日 第9新年会 ― 寒の入りの向もなくしては珍らしく寒さを感じない宵でした。ストーブは赤々と燃え、13回演奏会のビデオを聴きながら、1000円にしては超豪華な馳走とアルコール各種で乾杯。小沢への期待をこめて1987の幕が閉まりました。

集った団員の総勢は37名、団員全体からみると恰度1/4ですが、事務局の予想をこえる人々が参加してくれました。田中副団長の新年挨拶、この日の最年長者、テノールの坂本さんの音頭で乾杯、談笑の中、東京からわざわざビデオ投影セットを持ちこんだフロアードの第13回演奏会ビデオが試写され、団員の交流が和やかに行われました。女性が多いだろうと食べ物にウェイトを置いたセッティングの見込みは見事にはずれ、松本事務局次長が足りなくなったお酒を買いに走りまわる有様。途中から駆け付けた阿部副団長を交え一段と賑やかさを増しました。

呉が来るに従って新年会は新春コンサートに早変わり。指導者の先生方により、普段ではなかなか聴けない演奏が披露され、新年への期待をこめた第9の歌い初めも行われました。当日演奏された先生の曲目は次のとおりです。

- 中島 ゆい子 <ピアノ> 1. 夢見るピアノ・ソナタ (フランク・ミルズ) 2. 渚のアデリーヌ (リチャード・グレイダーマン)
土塩 恵子 <ピアノ> 1. エチュードより「エオリアン・ハーフ」 2. 同「大洋」 (両曲とも ショパン)
吉田 佐智子 <ピアノ> 1. 子供の領分より 2. 月の光 (両曲とも ドビュッシー)
赤羽 洋子 <ソプラノ> 1. ペチカ 2. 浜辺の歌 (これは松原先生とデュエット)
松原 真介 <テノール> ピアノ弾き語り「オーソレ・ミオ」(イタリア民謡)
阿部 延 <ピアノ> キラキラ星の主題による即興演奏、モーツァルト、ベートーヴェン、シューマン、リスト風。 ※ 皆さん一杯やっている時の方が調子良いようです。(編集)

ある人に…… 免許をとって！

<アルト> 関根 恵



歌のひろば

私が初めて第9を見た時、行く前に友達とケンカをして2人ともムツとしていて、おまけに音楽音痴な友達は演奏中ウトウトで、私はもう心を静めて聴くどころではなかったのですが、終わった時はケンカしていたのも忘れて友達に一生懸命「すごいね、すごいね。」と言っていたのを覚えています。

その第9をまさか自分が歌えるとは夢にも思っていなかったもので、寒い日も暑い日も、テストの前でも前橋の群馬病院の辺りから、せうせうと通っています。

しかし、帰りの電車が8:30に乗らないと9:38までなく、運よく親切なお姉様が練習に来れば前橋駅まで、けっきょく遠回りになってしまうのですが送っていただいています。でもやはり申し訳けないので、一生懸命「国鉄に交渉して電車を入れてもらおう。」とか「一緒に前橋から来ているある人に免許をとってもらおう。」などいろいろ勝手な事を考えています。

今年は三年ですが、だからこそなんとか頑張るべく出たいと思っていますので、みなさんよろしくお願いします。

齊藤民先生 地域文化功労賞
受賞祝賀会 開かる

昨年11月5日 文部大臣より地域文化功労賞を受けられた齊藤民先生の受賞祝賀会が去る1月18日午後2時よりビューホテルで開かれ、音楽10団体140名の人たちがお祝いに参じました。

次の練習日は2月12日です。

新年会会計報告

収入 37,000円 @1000×37名
支出 33,505円 オドブル・ビール他
差引残 3,495円

残金の3,495円については団会計に繰り入れますのでご了承下さい。又安藤昌子さんよりお菓子の差入れ有難うございました。(松本茂晴)

早春コンサート

指揮：江口浩司・赤羽洋子

組詩「伊勢物語」と安中草笛合唱団演奏会

- と き 1987年2月1日(日) PM. 2:00 開演
- と こ ろ 安中市文化センターホール
- 入場整理券 円800.
- 問合せ先 0273(85)7527 大滝 0273(85)6813 小林



高崎第9

NEWS

1987・2・12

No. 32

通巻第144号

高崎市弓町74 上野道昭方 高崎第9合唱団

ベートーヴェンの言葉

すぐれた人間の大きな特徴は、不幸で、苦しい境遇にじっと堪え忍ぶこと。(1816年)

継続は力、歌い続けよう第九交響曲

今年の目標：男性を増やそう。

例年に比べれば暖冬とは云え、時には大雪もあり、寒気の厳しさは2月の季節を象徴するかのようです。そんな中にあっても自然の営みは春に先馳けて様々な息吹きを私たちに伝えてくれます。雪の下から顔をのぞかせる落の塔や、鉢植の白梅、露路植の水仙もほのかに青い芽を出しています。じっと堪え、冬の間に蓄積されたスターティックなエネルギーが春の季節を待ちかねて一気に爆発しそうな、止めることの出来ない宇宙の神秘さを嗅ぎ取ることが、ほんのちょっとした観察力で発見できるのも楽しみの一つです。

わがオ9合唱団も今まさにそんな時期に置かれているような気がします。演奏会というはっきりした節目を持つ私たちの活動は、兎角その時とていったん終止符を打ちたくするような側面のあることも否めませんが、とぎれとぎれの活動はパワーロスが多く、地道に継続させようとする地域の音楽文化を守り育てて行くためには常に継続していく必要があります。「継続は力なり」と云われるゆえんでもあります。

高崎オ9合唱団はその点を充分考慮した上で、シーズンオフの隔週レッスンをやっている訳ですが、一年のうちで最もつらい季節にも関わらず、合唱の楽しさを求めて集う団員諸氏の顔をみると、これがまた今年のオ9の原動力なのだ、大いなる心強さを感じさせられます。とは云え昨今の合唱運動を振り返って見る時、その前途は甚だ厳しいものがあります。婦人の余暇利用による文化活動への躍進には目をみはらせられますが、一転して男性が合唱を支えるだけに必要な人数を揃えることが非常に困難になって来ています。レジャーの多様化もその一因ですが、目先の楽しみだけで、深い精神文化を追い求める心が欠落している社会の風潮によるものなのでしょうか。しかしそれでも私たちは力強くオ9を歌い続けよう。

Next
Lesson
2.26
Pm. 6:30



歌のひろば

私が音楽を好きになった頃

〈テノール〉 松本 博嗣

私が小学校3年の時、「誰か、指揮者になってみたいと思う人いない?」と先生が問いかけてきた。誰も手を上げなかったが、私はその時、秘かに「やってみたいなあ。」と思った。その先生は大変音楽好きで、朝と帰りのときには必ず歌を歌い、休み時間には、たて笛を演奏し、というように、毎日が音楽会でした。その先生は口ぐせのように、「音楽とは、音を楽しむから音楽と云うのよ。」と言っていた。その頃から「指揮者になれなくても、オーケストラといっしょに何かやりたい。」と、心のどこかに、?年間思い続けていた。

その夢がかなう日がとうとう来た。ベートーヴェンのオ9をオーケストラと共に歌える日が来た。私は感激のあまり、夜も眠ることができなかった。

オ9の練習は、私にとって、大変苦しいものだった。初めて練習に参加した時、「音楽大学にいるみたいだ。」と感じた。しかし団員の方々のあたたかい御支援により、無事に演奏会を迎えることができた。

今でも「フロイデ……」と鼻歌を唄っていると、「はれたるあおぞら……」と懐かしき小学校時代を思い出す。今日この頃である。

初めての演奏会を終えて思うこと

〈テノール〉 川上 正之

「ブラボー!」の声があがり、拍手が聞こえた。体の力が抜けてボーンとなった。「ただ夢中で終わったな」という妙に覚めた気持ちと自然に笑いが浮いてくるような嬉しい気持ちが同居していた心の中、演奏会のときのことを思い出しながら、僕にとって初めてのオ9の活動について思ったことを書いてみた。

ただ夢中で歌った半年だったように思う。譜面に並んだドイツ語に頭痛を覚えたのが、いつの間にか暗譜で歌えたり、大町先生のちょっとした指導でみんなの歌がガラッと変ってしまったのに驚いたり。(今年の小沢先生の指揮でどんなふうに変るのか楽しみです。)色々友達ができたり、僕にとって得ることが多かったと思います。(彼女はまだですが!)

旧暦12月10日 運営委員の若井昂さんの御母堂が、また本年1月25日 運営委員で指導者でもある赤羽洋子さんの嚴父様、ともに逝去されました。当合唱団より花輪と香奠を添え謹んで哀悼の意を表しました。

今年は昨年の自分より少しでも大きくなれば、と思って一生懸命頑張るつもりです。よろしく!

1/4 AM1:40 草木も眠る丑寅刻



高崎第9

NEWS

1987・2・26

No. 33

通巻第145号

高崎市弓町74 上野道昭方 高崎第9合唱団

ベートーヴェンの言葉

あなたからの手紙は、また、わたしを幸福の国から投げ出しました。わたしは、あなたにとっても、他の人たちにとっても、音楽家以上の何ものでもないのでしょうか。今はわたし自身の胸以外にわたしの安息するところはありません。友情もそれに類する感情も、わたしには単なる苦痛に過ぎません。それならそれでよい。あわれなベートーヴェンよ。もう外界には幸福はない。お前は自身自身の幸福を作らなければいけない。お前は理想の世界においてだけ、友人を見いだすことができるのだ。

(親友グライヘンシュタインへの手紙から)

行ったぜ! やったぜ! 歌ったぜ!

第3回/国技館 5000人の第九コンサート

21世紀への文化創造

去る2月22日(日) PM. 2:45 東京は墨田区両国にある国技館で、第3回5,000人の第九コンサートが開かれました。このコンサートは、国技館すみだ第九を歌う会、墨田区、同文化観光協会、東京都文化振興会の主催で、文字通り官民一体の文化活動です。この会より招請を受け、私たち高崎第9合唱団から総勢27名の方たちが参加しました。

この「5,000人の第九」の立役者であった墨田区長の山崎栄次郎氏は、残念なことに演奏会を目前に控えた2月3日急逝されたとのことで、プログラム冒頭のアピールも「前会長」となって悲しみを誘われました。

「音楽都市をめざして」と題するこのアピールの中で、氏は「文化とは人の心の中に宿るべきもの」と定義付け、繁栄の中でなおざりにされた心の乏しさを復活させよう、と呼びかけています。心の言葉といわれる音楽を通じ、私たちが進む21世紀に向けて「物心ともに豊かなふるさとと誇れる文化」を創り出そうという熱意が、心にしんと感じられました。

5,000人もの仲間と歌った「歓喜の合唱」は、歌い終って十分満足のものでした。わが「高崎第9」も「すみだ第九」に負けない音楽文化の創造に邁進したいものです。

私と音楽家のこじつけた話

<ソプラノ> 矢内由美子

私が2年間の短大生活の中で、どれだけのピアノ曲を弾いたかなと、レッスンカードを見直してみると、「B」のつく作曲家が多いことに気づきます。バッハ、ベートーヴェン、ブラームス、バルトック、これらの作曲家達だけで約8割を占めています。(かといって、何十曲とやったわけではなく、ほんの数曲やっただけですけど……)

その他といえは、「C」のつくショパンぐらいなものです。そしてまた満足のいく演奏ができたのも、その「B」の作曲家の曲ぐらいなのです。

不思議なもので、今まで何も感じないままに弾いてきたのに、「B」以外の人の曲をもらうと何故か不安になってしまうくせがついてしまったようです。困ったものですが……。

前回のレッスンからこの合唱団に入り、いつれ「B」の第九を歌うわけですが、今から成功間違いないと思うこの頃です。どうぞよろしくお願いします。



第九と私と誰かさん……

<テノール> 本田輝彦

「譜面読めない、声でない、一人で歌うことできない」という三つもない(みうともない)私が、なぜ「第九」なんぞを歌う気になったかといえは、プロのオーケストラと一緒に、ドイツ語で歌うことに対するスノビズムがあったに違いありません。

初めて「第九」を歌ったのは、'85年の「前橋第九合唱団」の公演でしたが、とにかくあっという間に終わったというのが正直な感想でした。去年は、「高崎第9合唱団」のすごい評判を聞き、またドイツ公演を計画しているというので、勇んで参加させてもらいました。暮の本番では、回りの人たちの圧倒的な声量に、終始ひきすられっぱなしでしたが、とにかく、自分の声は出しきったという満足感で一杯だったのを思い出します。

合唱の中で、今の私が一番、心に感じるのは、Ja, wer auch nur eine Seele sein nennt auf dem Erdenrund! Und wer's nie gekonnt, der stehle weinend sich aus diesem Bund. という部分です。私も一日も早く ein holdes Weib を得て、今年の暮には素敵で誰かさんと、MUSIKVEREINSSALと一緒に、歓喜の歌を歌いたいなあと思つてしまっている30男の私です。



高崎第9

NEWS

1987.3.12

No. 34

通巻第146号

高崎市弓町74 上野道昭方 高崎第9合唱団

ベートーヴェンの言葉

ことしの春くらい、よい春はありません。なぜならば、わたしはあなたと知り合いになったのですから。あなた自身も見られたことと思いますが、わたしは社交界に出ると、誰かがラテア（ギリシャ神話の海の女神の一人）のような親切な人がきて、海に投げ入れてくれるまでは、いたずらにもがきまわっていて、どうにもしようのない砂上の魚でした。そうです。最愛のベッティナよ、わたしは本当に砂上の魚でした。そしてまったく、ゆううつなとりことなったその時に、突然あなたがわたしの目の前にあらわれたのです。

あなたの耳は、人のことばに傾けられる時、相手をよろこばす術を心得ています。わたしの耳は不幸にして、容易に人との親しい交わりをゆるさない壁なのです。でなければ——おそらく——わたしはもっとあなたを信頼したでしょう。ですからわたしはただ、あなたの目のかきこそうなまなざしを理解できただけでした。しかし、それは生涯忘れることのできないほど、深い印象を、わたしにあたえました。——親愛なベッティナよ、もっとも親しい少女よ、——芸術を理解し、この偉大な女神について語り合うことのできる人よ——。

〈ベッティナへの手紙より〉

5,000人の第九 ライブビデオカセット

限定販売

- ビデオカセット 11,000円 (VHS、B級) 送料¥650
 - カセットテープ 4,500円 (2本組)
- すでに申込み期限は過ぎていますが、向合せの上、申込んで下さい。(案内が来たのが3月に入ってからでした。)
- 申込・向合せ 〒107 港区南青山1-26-13 乃木坂ナショナルコート406。Tel 03-401-9561
株式会社 東京アイエムジ「国技館すみだやを歌う会」
 - 全体写真 カラーハッチ 1,000円。テレホンカード 1,000円
 - 申込 〒153 目黒区大橋1-6-3 日米商会ビル B-1
スタッフ・テスKK テス飯島舞台写真 03-463-2405

5,000人のオ9 参加会計報告

収入 支出

会費 4,000 × 28 = 112,000	バス代 70,000
昼食 1,000 × 27 = 27,000	高速料金 12,800
志 (赤羽先生) 5,000	車中飲食雑費 22,415
合計① ¥ 144,000	弁当代 24,300
①-② = 1,785円残	通信費 (切手代) 2,540
残額につまみしては花	運転手寸志 2,000
見に使わせて頂きます。	写真代 3,960
	安藤返金 1,000
	雑費 3,200
	合計② ¥ 142,215

幻(まぼろし)に終わった 小沢征爾指揮

早急に今年の予定を再検討

かねてから予定されていた今年度の「群響40周年記念演奏会」に世界の指揮者と呼ばれる小沢征爾氏がタクトを振るということで、そのオ9演奏会にあたっては、高崎オ9合唱団も協力を要請され、そのための事前協議も何回か行われていました。今月に入ってすぐ 群響事務局より「健康上の理由から小沢征爾の出演は不可能となった。」との連絡がありました。この為3月5日、急拠 記念演奏会実行委員会との今後の対応策について会議が開かれましたが結論は後日に持ち越されました。

この会議の中で 私たち高崎オ9合唱団としては小沢征爾が出演不能となった以上これまでの話は一応白紙に戻し、団としての決定を待つて対応するという考え方を示しましたが、群響実行委としては、指揮者を変更するだけで当初計画どおりオ9演奏会を行いたいということでした。

不可解な
群響実行委の
態度

今までの経過を簡単に振り返ってみますと、'86.11.13付オ9ニュース No.24でお知らせしたとおり、合唱は高崎オ9と高崎混声の二者にお願いし、県内個人参加者は合唱団側で受入れるという基本的な方針のもとに団員募集を行うことが決まりました。その後合唱団サイドで窓口が2本立てでは募集や練習について応募者の混乱を招くのではないかと、ということから、高崎混声と話し合いを行い「第九合唱団」という名称のもとに合唱を一本化することに決定、その旨実行委に連絡したところ、何故か「それは諒承できない」となう返事でした。

しかし私たちとしては良い合唱づくりをする為には当然一本化出来る方がベターであると主張しましたが、私たちとの約束にもかならず、高崎混声が群響の意見に同調し、その後話し合いのないまま現在に至ったわけです。

■ 来年こそ小沢で！ 団独自で出演交渉 ■

3月7日(土) 雪の降りしきる中、午後6時より、中央公民館オ2集会室に於てオ4回運営委員会が開かれ、上記の問題について対応が協議されましたが、本年のオ9演奏会は従来どおり、私たちの主催による演奏会を持つこととし、原則的にはオケは群響で行えるよう申し入れることになりました。しかし日程上の理由から現在のところ群響側は消極的な姿勢を示しているため、今後どうなるかは流動的です。

これとは別に、来年については私たちの主催により「小沢征爾と歌うオ9」の実現を目指し、根本音楽事務所へ独自に交渉することも決定しました。更に団費の問題も検討されましたが、新年度より 団費(年間) 6,000円、学生 3,000円(据置)、入団金 2,000円とすることも併せて決定されました。

次のレッスンは3月26日です。



高崎第9

NEWS

1987.3.26

No. 35

通巻第147号

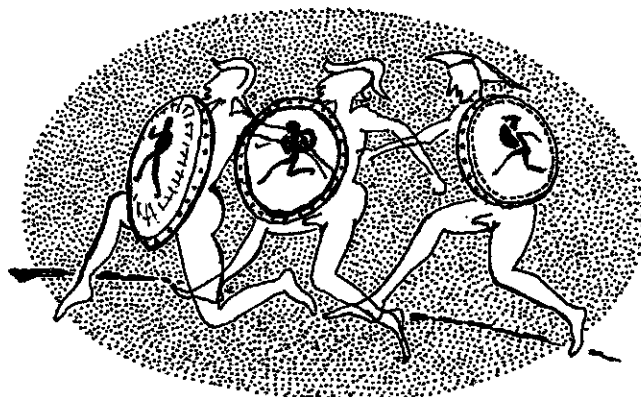
高崎市弓町74 上野道昭方 高崎第9合唱団

ベートーヴェンの言葉

名誉のために生死を省みず、名誉ある生死を願った。そういうスパルタ人は死んでいない。
(1816年)

きょう 3月26日は?

と例かれても、なかなか思い当るふしのある方は少ないかもしれません。でもオ9を歌っているからには、深く心にどめて置いて欲しいのです。



1827年3月26日午後6時

激しい雷鳴が響き、戸外では雪が降っていた。突然大きないなづまが走り、病室の中を明るく照らした。枕頭にはシェーベルトの友人であるアンセルム・ヒュッテンブレンナーがただ一人で彼の最期のときを見守っていた。この大きな雷鳴を聞いたとき、彼は大きく目を見開いて右手をあげこぶしをかためてじっと上の方を見ていたが、やがて手をおりし静かに目を閉じた。1770年12月、ボンの屋根裏部屋で生まれた楽聖 ルードヴィッヒ・ファン・ベートーヴェンの最期であった。

あの有名な「諸君、喝采したまえ、喜劇は終わった。」という言葉は、死の3日前、病頭にあったシントラーやブローニングに向けて言ったものである。恰度今年にはベートーヴェンの没後160年という訳で、毎年オ9を歌っている私たちにとって何かと意義深く感じられる年でもあるように思える。

今日掲げたベートーヴェンの言葉にしても、現在私たちが置かれている社会状況の中で、まだまだ未来への明るい展望を捨て去る必要のないことを、そして大いなる勇気を奮い起こさせてくれる力強い言葉として私たちの心に刻みつけられる。世の中が不安定になればなる程、私利私慾に走り、他人の事にかまってはられない世相が渦巻く。しかし、すべての人がそうならばそれは明らかに人類の終えんを告げるものとなるだろう。そういう中でオ9が目指す文化的意義はベートーヴェンの云ったスパルタ人になることなのだ。

既成の概念を脱皮!

今年のオフ・ニングは X'mas キャロルで
指揮者は山本直純氏に決定。小沢征爾は交渉権確保。

去る3月19日、小沢征爾の今年度演奏会への出演不能を受けて、今後の具体策を決めるため、オ6回運営委員会が中央公民館の美術室で開かれました。小雨降る肌寒い夜の会議でしたがPM7:00よりPM9:30まで、2時間半に亘って熱心に討議が行われました。小沢征爾問題については一昨年来よりの話で、終って見れば結局空振りという結果となったわけですが、これにより群響主催はなくなり、従来通り私たちオ9合唱団主催の演奏会を行うことに帰着しました。

問題だったのは演奏会の日程上のことで、12月24日が木曜日で、今までの日曜とは団員募集の条件が異なってくることや、クリスマス・イブと重なることから、聴衆動員がどうか、ということに論議が集中しました。しかしオーケストラの日程がその前はすべて決定されて動かし難いということもあって、この日以外では演奏会を開くことが出来ないという物理的な事情もあり、今年度については、12月24日(木)夜の演奏会と決定しました。

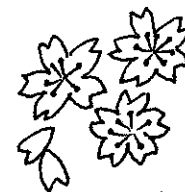
指揮者については、小沢が駄目になったということもあり、なるべくネーム・ヴァリューのある人という意味で、財政的には大変だが山本直純氏を、オニ候補として渡辺暁雄氏が挙げられましたが3月24日、交渉の結果、山本先生がTVをキャンセル高崎に決定しました。

また演奏会当日がクリスマス・イブであることから、若い人たちにも多勢来て貰おうと、今までの概念から脱皮した演奏会作りが提唱されました。過去13回の演奏会はいずれもオ9シンホニーの前にベートーヴェンの序曲を配したパターンでしたが、今年はクリスマスに因んで合唱によるクリスマス・キャロルを行うことに意見が一致しました。内容や構成については指揮者の山本直純氏と相談の上、決めることになっています。

更に小沢征爾については今後高崎オ9合唱団主催による演奏会に出演して貰えるよう、根本音楽事務所に申し入れ、根本からは時期については直ぐ返事はできないが小沢指揮については必ず実現出来るよう努力する旨の好意的な応諾が得られました。この機会が一日も早く訪れるよう、オ9合唱団の総力をあげて頑張っていきましょう。そのためには当面する今年の演奏会を成功に導くことが勸要です。'87団員募集はその正否をたえず試金石とも云えます。私たちが毎年目標としている団員200名達成のためこれから全力をあげて活動していきましょう。

4月9日は楽しい第9お花見会です。

PM6:30から軽い練習のあと、恒例のオ9お花見会を開きます。
会費¥1,000 当日払込。新しい団員を誘って春宵一刻を楽しみましょう。





高崎第9

NEWS

1987・4・9

No. 36

通巻第148号

高崎市弓町74 上野道昭方 高崎第9合唱団

ベートーヴェンの言葉

ピアノを使わないで作曲することが必要です……われわれが望んだり感じたりしていることを正確に表現する——これは高尚な心を持った人々に特有な要求ですが——能力は少しずつ生まれてくるものです。

(オーストリアのルドルフ大公に)

今年は山本直純先生で新しい試み

イメージチェンジする第9

市民と共に楽しいクリスマスイブを演出しよう!

既報のように私たちが期待していた小沢征爾指揮による「群響40周年記念演奏会」は遂に開催の運びには至らずに終わりました。終ってみれば、群響の「実行委」に振り回されたような一年半でしたが、この経験は私たち第9合唱団の今後にとっては良い教訓として生かされることとなるでしょう。

さて、そういった状況の中で、今年の第9演奏会をどんな形で行うか、が3月19日に開かれた第6回運営委員会で模索されたわけです。今年の演奏会日程は小沢指揮に合わせ12月24日と決定されていたので、その前後のオーケストラ日程も既に他市に決まっております。日程変更は不可能となりました。そこで「クリスマス・イブ」とウイークデーという、今までの演奏会には無かった条件を加え、従来通りの「第9パターン」では団員募集やチケット頒布にも影響を及ぼすことが懸念され、思い切って過去の演奏会形式とは全く変った、クリスマスにふさわしい第9演奏会を演出しようという提案が採択されました。

内容としては、第9交響曲の前に演奏されていた「序曲」のかわりに合唱とオーケストラによる楽しい「クリスマス・キャロル」を演奏しようというもので、指揮者の山本直純先生とも話し合いながら曲目を選定する予定です。勿論山本先生の編曲によるものとなりましょう。従って'87年度の練習のカリキュラムは、ベートーヴェンの第9とクリスマス・キャロルを並行して行うこととなりますが、市民の皆さんに楽しいクリスマス・イブをプレゼント出来るよう頑張ります。



新しい第9の創造に向って

〈テノール〉渡辺 義之

高校野球の春の選抜大会が終ると、各学校の春休みも終りを告げます。同時に桜の花が春爛漫と咲き競い新しい希望に胸ふくらませて、数多くの新入生が、それぞれの社会への龍門をくぐり抜けて行きます。

春は暖かく希望に満ちた季節ではありますが、いったん社会の一員になってしまうと、人事異動などで悲喜こもごも、人生の悲哀を噛みしめる時季でもあるような気がします。そうした永い歳月を重ねるに従って、人間は成長していくのかも知れません。

第9合唱団も同じような哀歓を繰り返しながら、今年で14年目を迎えます。ここまで辿って来た道程は決して平坦なものではありませんでした。「感激! 感涙!」にむせんだ第9回の演奏会の思い出は格別としても、その当時はこんなに永く、第9を歌い続けることが出来るとは夢想にもしないものでした。しかし年を至るに従い、組織の中にも重大な変化が起ります。恰度7年目を迎えた時、それまでは演奏会の開催は高崎音楽鑑賞会が、合唱については「高崎第9合唱団」がそれぞれ責任を分担して、演奏会が持たれていたのですが、音楽鑑賞会では「モーツァルトのレクイエム」に切り替え、第9演奏会を行わないということになってしまいました。

そこで合唱団関係者を中心として、「今まで続けてきた第9の灯を消すな!」を相言葉に全く独自の演奏会を開催して現在に至ったものです。この度10周年記念演奏会には日本のトップオーケストラといわれる「NHK交響楽団」を招へいし、ワンステージ1,000万円の演奏会を成功させました。そして今また、15周年記念には「ベートーヴェンの故郷ドイツでの演奏会を開催」と企画をねています。

円高ドル安で海外渡航にはチャンスですが、日米経済摩擦の影響で、国内企業は先行不安、売上税の行方も未だどうなるかわからない、といった状況の中で、「より豊かなところを育む」私たちの文化運動は一層その重要性を増すものと思われます。それだけにどんな困難にもくじけず、高崎第9合唱団の歩みを続けなければなりません。

春の季節——それはいつも新しい年の第9へ向っての新しい旅立ちの季節でもあるのです。

4月23日(木)は'86年度最後の練習日です。

5月21日(木)は'87年度総会とミニコンサート

6月4日(木)は'87年度発声式です。





高崎第9

NEWS

1987・4・23

No. 37

通巻第149号

高崎市弓町74 上野道昭方 高崎第9合唱団

ベートーヴェンの言葉

神性に近づいて、それが持っている輝きを人類の上に注ぎかける以上に美しいことはない。

'87年一層の努力を!

副団長 田中清巳

今号が1986年度の最後のニュースになります。大方の団員は年末の演奏会が終わるともう「今年の第9は終わった」とばかり冬眠してしまうのですが、奥を云えば、隔週とはいえ厳寒の季節を通いとおしてくる人たちこそが、わが高崎オ9合唱団を永続させる真の意味での原動力になっているのです。

1986年度のニュースには、その柱に「ベートーヴェンの言葉」を据えました。これは単に音楽を通してのみではなく、生身の人間としてのベートーヴェンを断片的な言葉からではありますが、垣間みようとしたものです。この言葉の中に秘められた彼自身の悲慘な現実や、思想はすべて彼の哲学となってその音楽のすべてにちりばめられているわけですが、私たちが音楽の心地良さに、ついうとうと見過ごしてしまう(感性の無さ)を、彼の言葉から時折り(音楽との対比において)気付かせてくれたのではないかと思います。従ってこの「ベートーヴェンの言葉」は必ずしも珠玉のようなものはかり掲げたのではなく、彼の悪や、病氣や、友人との喧嘩や、食底の経済生活や、それらもろもろの悩み、そして絶望、それを更に克服する不屈な精神、怒りが安らぎに変わるまでの、彼の人生を抱括的に捉えられるように心掛けたものです。

ベートーヴェンの偉大さはその天賦的な音楽にあることは勿論ですが、私がもっとも感銘したことは彼の思想が常に宇宙的視野によって貫かれているということです。管理社会と云われる現代では、自分の手に届く範疇(はんちゆう)でしか物事を考えられない人が多くなっています。私たち高崎オ9合唱団はベートーヴェンのオ9交響曲を通じ多くの人々との出会いを大切にしながら、広い視野に立って地方の音楽文化を育んで行くことを目的としています。5月21日には'87オ9総会が開かれます。新しい年度が皆の理想の実現に一歩でも近づくようお互いに一層の努力を重ねましょう。重ねついでに今一つ、ベートーヴェンの言葉を記します。

過去の巨匠の中でドイツ人のヘンデルとセバスティアン・バッハだけが天賦を持っていました。(1819)

一人一人がソリスト

〈指導・運営委員〉松原 真介

歓のひろば



1986年度の高崎オ9合唱団の行事、練習がいよいよ幕を閉じようとしている。

この一年を振り返ってみると、毎年のごとくであるが終る時は何時も納得できないで終っているような気がする。それは、1月から4月におけるオフシーズン(オ9の)中の練習のことであるが、何か淋しい、何か物足りない、何か空虚な……というそんな時間を過ごしている感じがするのである。

指導者の立場からの視点に立っているからであろうか?

人は一つの目標をもってそれに向かって歩いている時というのは本当にまぶしいばかりに目が輝きイキイとし、表情が明るく一丸になっているものであると思う。本番までの合唱団員はまさにそんな感じがする。しかし本番が終わると燃えつき、心の中が、からっぽになってしまう。何人かの人達が燃えつきないよう、その灯を保とうと必死にもがいているのである。

私はそんな時、もし合唱団の一人一人が私は、俺は、ソリストだ!という気持ちを持ったら、消えそうな灯ではなく、あかあかと燃え続ける灯になるのではないかと思う。「合唱はソリストの集団」と思って欲しい。ソリストだ!と一人一人が認識してほしい!

ソリストは常に日々歌について様々な努力(肉体的・精神的)をしている。そんな精神をかけらでもよいから、少しでもよいから……もっていたら、ベートーヴェンの「歓喜を歌う」心が、真の意味から見えてくるものと思う。

1987年度は是非一人一人がソリストの心を持って、本当の歓喜を歌い続けようではありませんか!



★ お知らせ ★

- '87 団員募集のチラシが出来ました。取場に友人に……宣伝して下さい。
- 5月21日(木)は新年度の総会です。新規入団者を誘ってPM6:30にオ9練習場へ!

みどり会・みどり会合唱団
40周年記念演奏会

と き 昭和62年4月29日(祭) 12:30

ところ 群馬音楽センター

みどり会合唱団・みどり会OB・OG
みどり会ジュニア合唱団
みどり会お母さんコーラス
群馬オペラ研究会